KONICA MINOLTA

The essentials of imaging

bizhub 163f

すぐに使える操作ガイド

CONTENTS

ご挨拶

この“すぐに使える操作ガイド”は、お客様にとって使用頻度の高い機能の操作方法をイラストも交えてわかりやすく説明してあります。
まずは本ガイドを使って本製品が持つ優れた機能の一部をご堪能ください。

また、さらに多くの優れた機能をお知りになりたい方は、機能ごとのユーザーズガイドをごらんください。

もくじ

プリンタとしてつかう

スキャナとしてつかう

困ったときは

設定メニュー

ユーザーズガイドのご紹介

本製品の付随するユーザーズガイドは、以下のとおりです。

すぐに使える操作ガイド

すぐに本製品をご利用いただけるよう使用頻度の高い基本機能の操作方法を紹介しています。
本製品を初めてお使いになる場合や機能の概要を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

bizhub 163f ユーザーズガイド

本製品のコピー機能、ファクス機能や機能の設定方法、メンテナンス方法について記載しています。ファクス機能、インターネットファクス機能の使い方、用紙と原稿について、便利なコピーのとりかた、消耗品の交換方法、紙づまりなどのトラブル対処方法を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

GDI プリンタードライバー　ユーザーズガイド

標準装備のプリンターコントローラーで設定できるプリンター機能について記載しています。プリンタードライバーのインストール方法やプリンター機能の使いかたを知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

NC-503 ネットワークカード　ユーザーズガイド

オプションの NC-503 を装着したときに使用できるネットワーク機能や機能の設定方法について記載しています。ネットワーク機能、Scan to E-mail、Scan to FTP の使い方を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

IC-206 イメージコントローラ　ユーザーズガイド

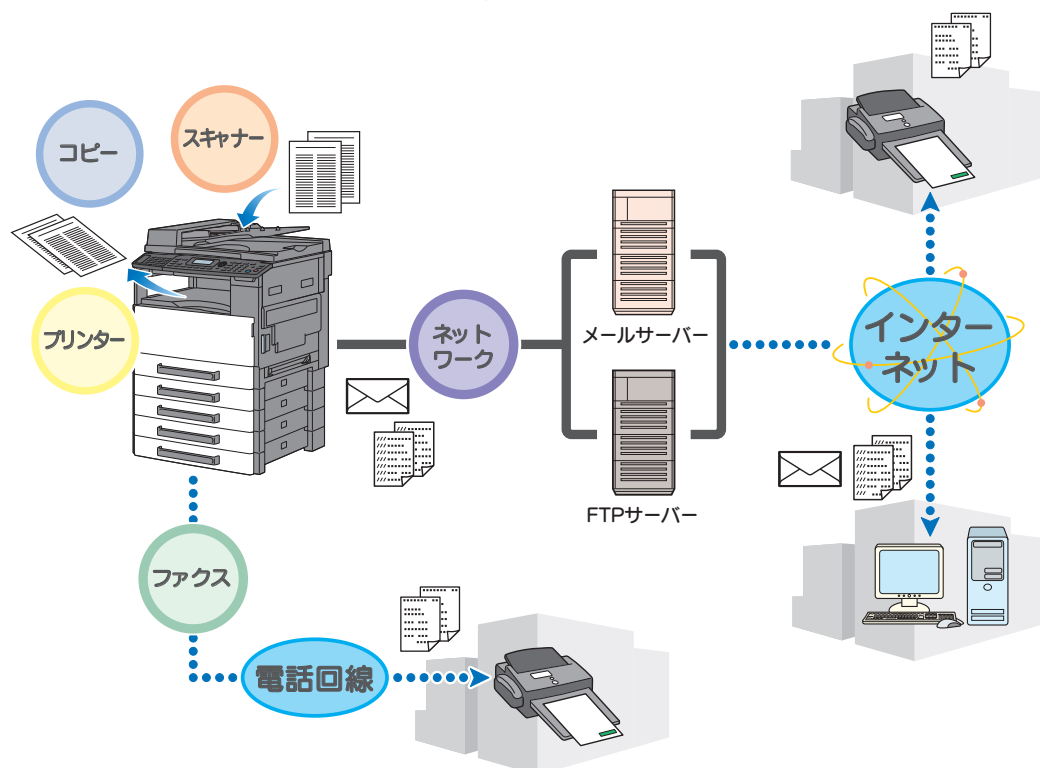
オプションのイメージコントローラ IC-206 を装着したときに使用できるプリンター機能について記載しています。
PCL プリンタードライバーのインストール方法やネットワーク機能、Scan to E-mail、Scan to FTP の使い方を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

TWAIN ドライバー　ユーザーズガイド

本製品とコンピューターを接続するローカル TWAIN と、ネットワーク経由の TWAIN の操作方法について説明しています。TWAIN ドライバの使い方を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。本マニュアルは User Software/Printer Driver CD-ROM に収録されています。

こんな機能があります

bizhub 163f は、オフィスの環境や使い方に合わせて、快適なワークフローを実現するモノクロ複合機です。
オフィスワークに不可欠なコピー、ファクス、スキャナー、プリンター、ネットワーク機能を 1 台に搭載し、ニーズに合わせて幅広くご活用いただけます。

コピー
スキャナー
プリンター
ネットワーク
メールサーバー
FTPサーバー
インターネット
ファクス
電話回線

コピー機能

2in1、4in1 コピー、回転コピーができます。パスワードを入力してから本機を利用する設定や部門ごとにコピー枚数を集計できます。

ファクス機能

本機で読込んだ原稿をファクスやコンピューターに送信できます。複数の宛先への一括送信や受信したファクスの転送も可能です。

ネットワーク機能

本機で読込んだデータはネットワークを介してスムーズに送信することができます。操作パネルからの宛先指定で、FTP サーバーやデータを添付ファイルとした E-mail の送信、インターネット回線を利用したファクス送信ができます。

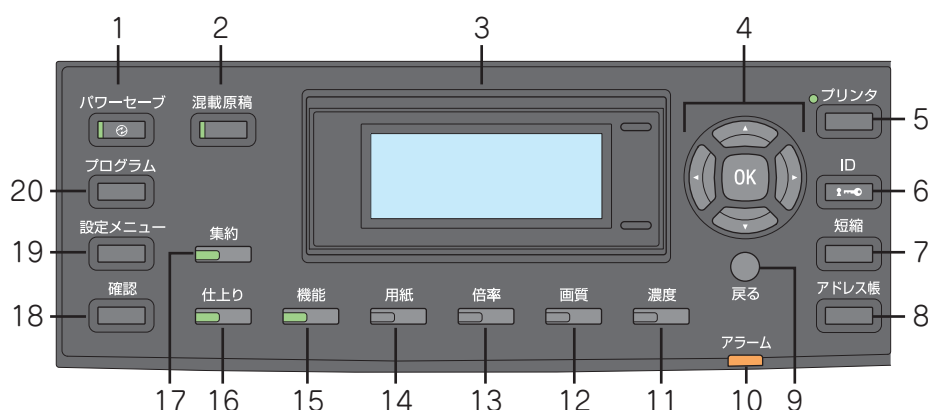
スキャナー機能

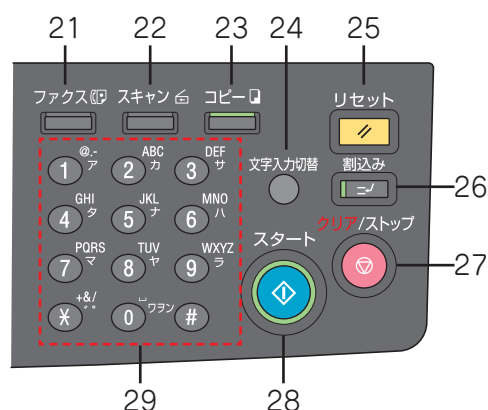
紙文書をすばやくデジタルデータに変換します。TWAIN 機器に対応した各種のアプリケーションから本機をスキャナーとして使用できます。ネットワーク上のコンピューターから TWAIN 機器に対応したアプリケーションを操作することもできます。

プリンター機能

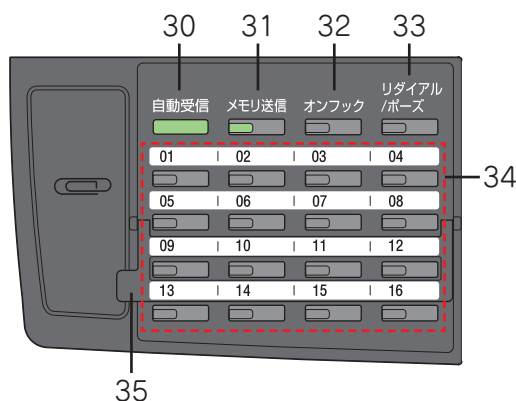
コンピューターから印刷するときに、用紙サイズや画質、レイアウトなどさまざまな設定が可能です。重要書類の印刷には、機密文書機能を使って、パスワードでセキュリティーロックをかけることができます。プリンタードライバーのインストールは付属の CD-ROM で行ないます。詳しくは、「GDI プリンタードライバーユーザーズガイド」をごらんください。

操作パネルについて

操作パネルには、メッセージを表示するディスプレイと、【スタート】キーや【ストップ】キーなどのハードキーがあります。ここでは、これらのキーの働きについて説明します。
本書では、操作パネル内のキー名称、電源スイッチなどを【　】で表しています。

1 【パワーセーブ】キー／ランプ	スリープモードに切替わります。
2 【混載原稿】キー／ランプ	混載原稿を選択します。
3 ディスプレイ	コピー枚数や倍率、ファクスモード、設定メニュー、エラーメッセージを表示します。
4 【▲】、【▼】、【◀】、【▶】キー 【OK】キー	【▲】【▼】【◀】【▶】で、ディスプレイ上の選択項目を移動したり設定値を変更します。 【OK】で、各種設定値を決定します。
5 【プリンタ】キー／ランプ	コンピューターからのプリント中はランプが点灯し、データの転送中はランプが点滅します。
6 【ID】キー	部門管理をしているときに使用します。
7 【短縮】キー	よく使うファクス番号やアドレスを登録して、送信時に呼び出します。
8 【アドレス帳】キー	ワンタッチダイアル、グループダイアル、短縮ダイアルに登録されている内容が表示されます。
9 【戻る】キー	前の画面に戻ります。
10 アラームランプ	エラーが発生したときに点灯または点滅します。
11 【濃度】キー	コピーやファクス原稿の読み取り濃度を選択します。
12 【画質】キー	原稿の画質を選択します。 コピーモード時は「文字」「写真」「文字／写真」から選択します。 ファクスモード時は「文字」「写真」から1つと、「普通」「精細」「高精細」から1つとの組み合わせから選択します。
13 【倍率】キー	コピー時の画像の拡大／縮小を設定します（p.24）。
14 【用紙】キー	使用する用紙トレイを選択します。

15【機能】キー／ランプ	とじ代をつけてコピーする、親展通信するなど、便利なコピーや便利なファクスの送受信の設定ができます。
16【仕上り】キー／ランプ	コピーの仕上りモードを選択します。
17【集約】キー／ランプ	複数枚（2 枚または 4 枚）の原稿画像を、1 枚の用紙に集約してコピーする（2in1,4in1）設定をします。
18【確認】キー	カウンタの確認、通信結果の確認、レポート出力を行います。
19【設定メニュー】キー	設定メニュー画面で各種の設定を行います。
20【プログラム】キー	設定したコピー機能を登録したり、呼び出したりします。

21【ファクス】キー／ランプ	ファクスモードを使用するときに押します。ランプがグリーン点灯し、ファクスモードであることを示します。
22【スキャン】キー／ランプ	スキャンモードを使用するときに押します。ランプがグリーン点灯し、スキャンモードであることを示します。（ネットワークカード NC-503 およびイメージコントローラ IC-206 装着時のみ有効です。）
23【コピー】キー／ランプ	コピーモードを使用するときに押します。ランプがグリーン点灯し、コピーモードであることを示します。
24【文字入力切替】キー	数字入力モードと文字入力モードが切替わります。
25【リセット】キー	操作パネルで入力したすべての設定（登録した設定を除く）を解除します。 ・設定中のジョブを消去します。（コピーモード、ファクスモードへの切替えはできません。）
26【割込み】キー／ランプ	割込みモードを使用するときに押します。ランプがグリーン点灯し、割込みモードであることを示します。 もう一度キーを押すと、割込みモードを解除し、割込みモードに入る前のモードに戻ります。 ファクス受信／ PC プリント中にこのキーを押すと、プリントが停止し割込みコピーできます。もう一度キーを押すと、ファクス受信／ PC プリントを再開します。
27【クリア / ストップ】キー	・入力中の文字や数字を消去します。 ・連続コピー動作を停止させます。 ・ファクス送受信を停止させます。 ・PC プリントを停止させます。

28 【スタート】キー	･コピー動作を開始します。 ･ファクス送信を開始します。 ･ウォームアップ中に押すと、予約コピー機能がはたらきます。 ･グリーン色に点灯しているときはコピー受け付け可能なことを示し、オレンジ色に点灯しているときはコピー開始の準備ができないことを示しています。
29 テンキー	･コピー部数を設定します。 ･各種設定値を入力します。 ･ファクス番号を入力します。 ･短縮番号や文字を入力します。 ･ファクスモードではトーン送信（ダイアル回線）用に＊キーを使用し、外線のアクセス用に # キーを使用します。

30 31 32 33
自動受信 メモリ送信 オンフック リダイアル /ポーズ
01 02 03 04
05 06 07 08
09 10 11 12
13 14 15 16
34
35

30 自動受信ランプ	自動受信モードに設定されているときに点灯します。
31 【メモリ送信】キー／ランプ	メモリ送信を設定します。メモリ送信モードに設定されているときはランプがグリーン色に点灯します。
32 【オンフック】キー	受話器をとった状態にします。もう一度キーを押すと、受話器を置いた状態に戻ります。
33 【リダイアル / ポーズ】キー	･最後にかけた相手先にダイアルします。 ･ダイアル時、内線から外線への発信、情報サービスを受けるときの待ち時間に利用します。
34 ワンタッチダイアルキー	あらかじめ登録されている相手先にダイアルします。 ･ワンタッチダイアルキーとグループダイアルの設定には、【01】～【32】を使用します。 ･プログラムダイアルの設定には、【29】～【32】を使用します。
35 切替え板	ワンタッチダイアルキーの番号を切替えます。切替え板を下にしているときは【01】～【16】になり、上にしているときは【17】～【32】になります。

参照

詳しくは、ユーザーズガイド第 2 章「おつかいになるまえに」をごらんください。

操作パネルでの操作

● ここで使用するキー

本機では設定を変更するときに の【▲】【▼】【◀】【▶】を使ってカーソルや→を移動します。

選んだ内容を決定するときは、 の【OK】を押します。

例：倍率を設定する場合

倍率

「固定倍率選択」を選択

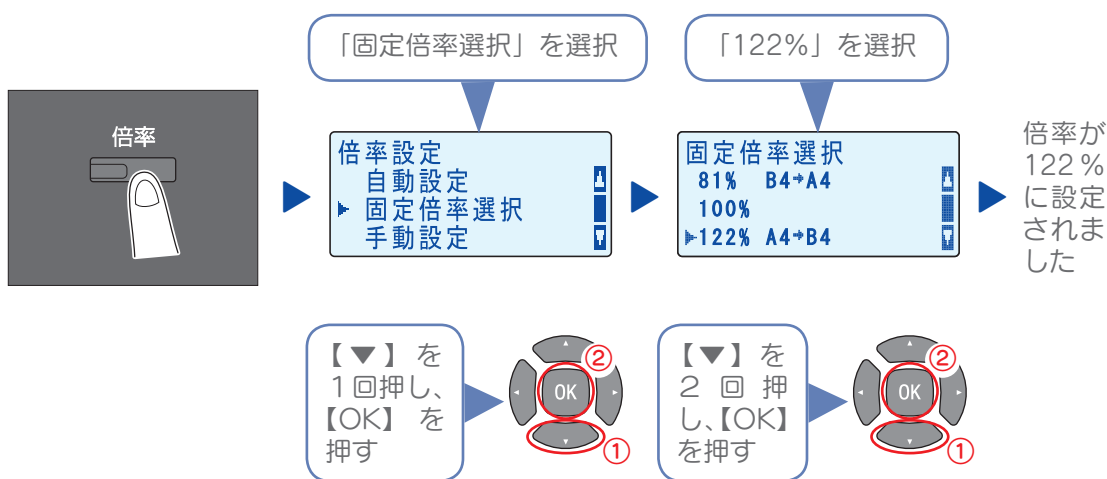
倍率設定
自動設定
▶固定倍率選択
手動設定

【▼】を1回押し、【OK】を押す

「122%」を選択

固定倍率選択
81% B4→A4
100%
▶122% A4→B4

【▼】を2回押し、【OK】を押す

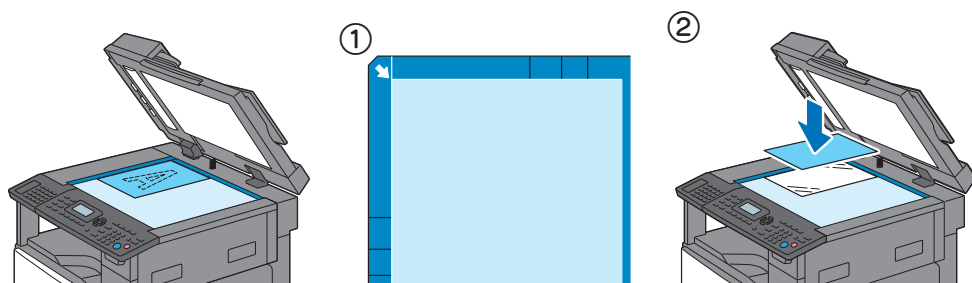
倍率が122％に設定されました

- 本書ではこのような操作手順を「【▲】【▼】で選び【OK】を押す」と表現しています。
- 操作をやり直すときは【戻る】を押して、１つ前の画面に戻ります。

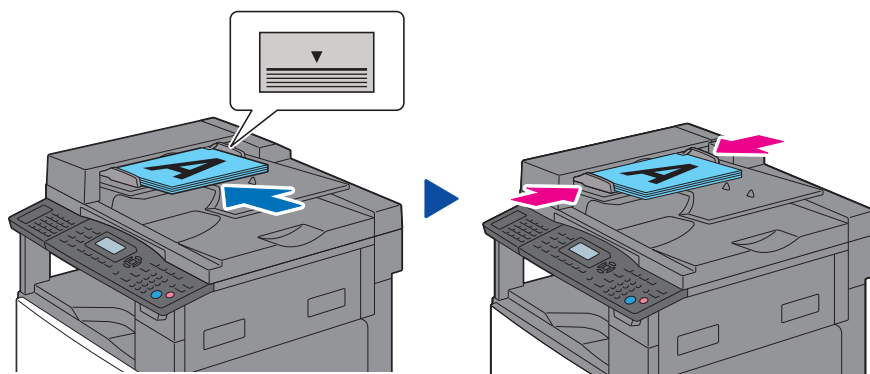
原稿のセット方法

本機では原稿送り装置を開いて、原稿ガラス上に 1 枚ずつ原稿をセットする方法と、原稿送り装置に複数の原稿をセットする方法があります。

原稿ガラス上に原稿をセットする

①

②

- 原稿はコピーする面を下に向けてセットします。
- 原稿は原稿ガラス左奥にある矢印にあわせます。①
- 透明な原稿（OHP フィルムなど）や薄い用紙の原稿（トレーシングペーパー）をセットするときは、白い用紙を重ねてください。②

原稿送り装置に原稿をセットする

- 原稿はコピーする面を上に向けてセットします。
- 原稿は最大 50 枚までセットできます。
- 原稿は▼マークをこえないようにセットします。
- 本機では両面原稿を読込むことはできません。
- 原稿セットガイドを原稿サイズにあわせます。

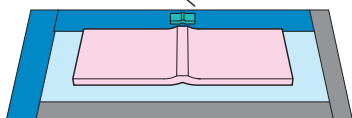
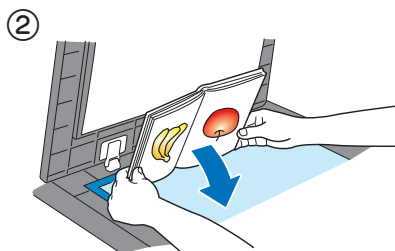
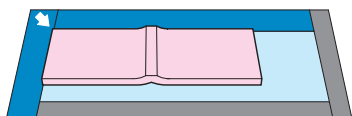
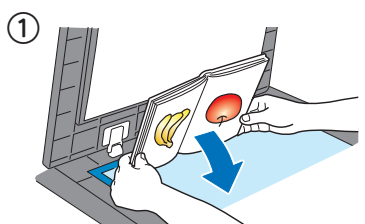
原稿送り装置にセットできる用紙

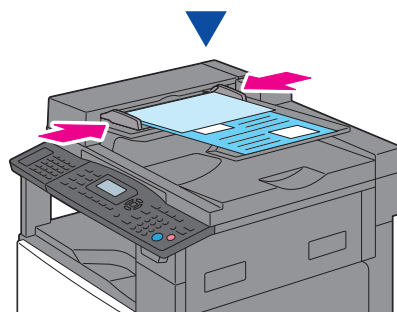
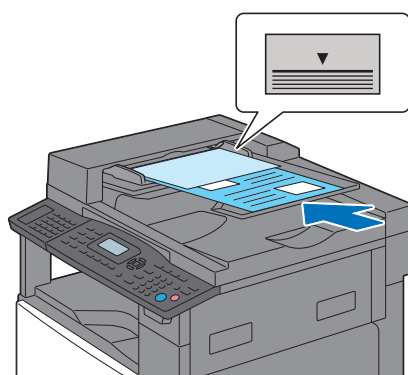
片面原稿（50g/m²）	A3▭、B4▭、A4▭/▯、B5▭/▯、A5▯ 原稿幅：90 mm ～ 297mm 原稿長さ：210 mm ～ 420 mm ※

※ ファクス送信の場合、原稿の長さは 1,000mm まで読取りできます。

ブック原稿をセットする

①

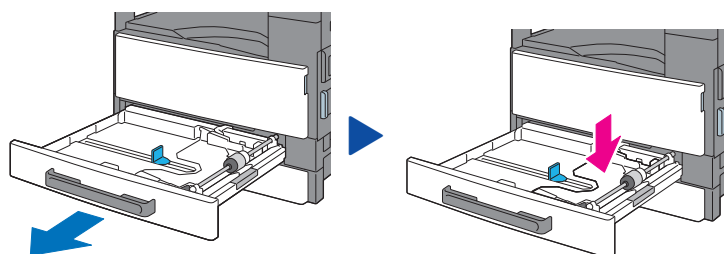
②

- ブック原稿を見開きでコピーするときは、左奥の ◣ 印に合わせます。①
- ブック原稿を 1 ページごとにコピーするときは、中央の 📖 に合わせます。②
- 原稿ガラス上に 3kg を超えるような原稿を載せないでください。

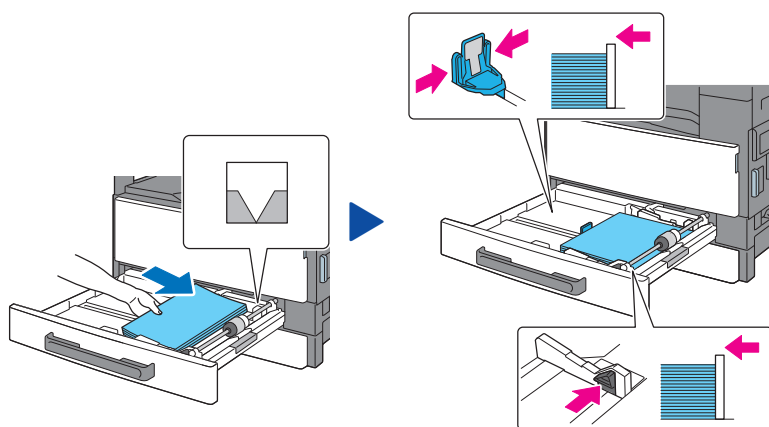
サイズの違う原稿をセットする

- 【混載原稿】を押すと、同じ幅で長さの違う原稿をセットしてコピーできます。
- セットできる用紙サイズの組み合わせは A3▭ と A4▯、B4▭ と B5▯ です。

用紙のセット方法

各給紙トレイに用紙をセットする方法を説明します。

第 1 トレイへのセット

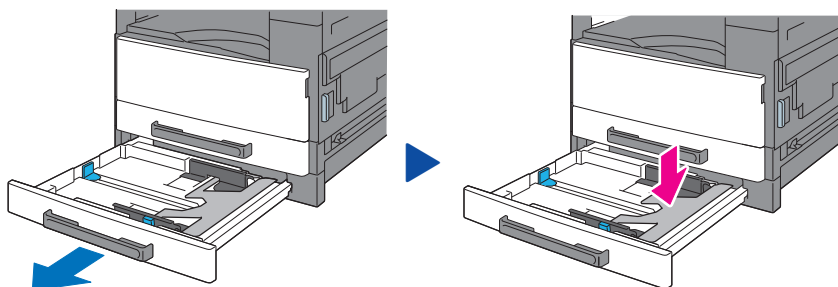
1 トレイを引きだす

● 押し上げ板を“カチッ”と音がするまで押し下げます。

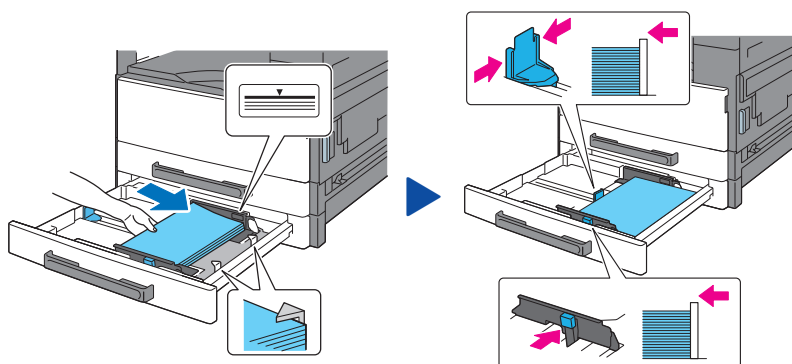
2 用紙をセットし、ガイド板を合わせる

● 用紙のサイズに合わせ、ガイド板をスライドさせます。
● 印刷したい面を上向きにします。
● 用紙は▼マークをこえないようにセットしてください。
● 300 枚までの普通紙をセットできます。
● 20 枚までの特殊紙（厚紙、OHP フィルム、官製はがき、ラベル用紙）をセットできます。
● 10 枚までの封筒をセットできます。

参照

詳しくは、ユーザーズガイド第 2 章「おつかいになるまえに」をごらんください。

第2、第3、第4、第5トレイへのセット

1 トレイを引きだす

● 押し上げ板を“カチッ”と音がするまで押し下げます。

2 用紙をセットし、ガイド板を合わせる

● 印刷したい面を上向きにします。
● 用紙は▼マークをこえないようにセットしてください。
● 300 枚までの普通紙をセットできます。
● 特殊紙（厚紙、OHP フィルム、官製はがき、ラベル用紙、封筒）はセットできません。

参照

詳しくは、ユーザーズガイド第 2 章「コピーのとりかた」をごらんください。

手差しトレイへのセット

他の給紙トレイにセットされていないサイズの用紙や、官製はがき、ラベル用紙などに印刷したいときに、手差しトレイを使います。

手差しトレイの用紙のセット方法を用紙の準備と、用紙の設定の 2 つのステップに分けて説明します。

STEP1 用紙の準備 手差しトレイに用紙をセットします。

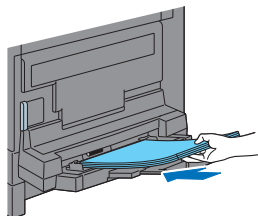
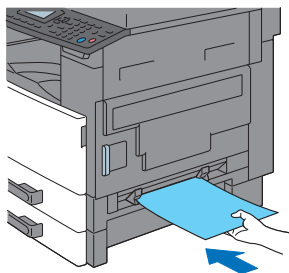
▼

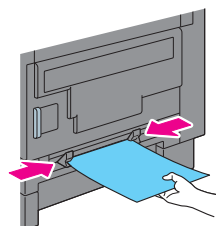
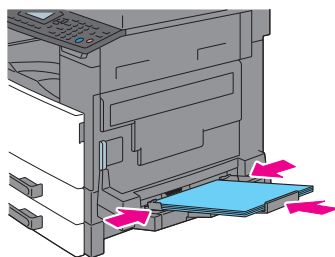
STEP2 用紙の設定 操作パネルで用紙の種類を設定します。

STEP1 用紙の準備

本機では普通紙を 100 枚セットできるマルチ手差しトレイ（オプション）と用紙を 1 枚だけセットするシングル手差しトレイがあります。
ここでは 2 種類の手差しトレイに用紙をセットする方法を紹介します。

1 用紙をセットする

● マルチ手差しトレイの場合

● シングル手差しトレイの場合

● 印刷する面を下向きにします。
● 用紙は▼マークをこえないようにセットしてください。

2 ガイドを調整する

● 用紙のサイズに合わせ、ガイドをスライドさせます。

手差しトレイに設定できる用紙

用紙種類と容量（　）内はマルチ手差し装着時の枚数です。

普通紙（60 g/m² ～ 90 g/m²）：1（100）枚まで
厚紙（91 g/m² ～ 157 g/m²）：1（20）枚まで

OHP フィルム：1（20）枚まで
官製はがき：1（20）枚まで
封筒：1（10）枚まで
ラベル用紙：1（20）枚まで

用紙サイズ

定形紙　：A3 ～ A5/、官製はがき
不定形紙　：（用紙幅）90 ㎜～ 297 ㎜　（用紙長）140 ㎜～ 432 ㎜

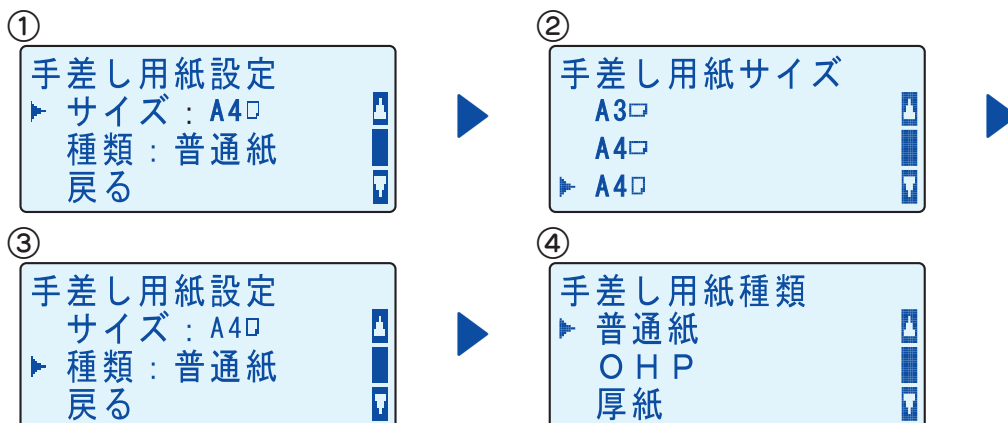
STEP2　用紙の設定

3 操作パネルで用紙を設定する

①
手差し用紙設定
▶ サイズ：A4
種類：普通紙
戻る

②
手差し用紙サイズ
A3
A4
▶ A4

③
手差し用紙設定
サイズ：A4
▶ 種類：普通紙
戻る

④
手差し用紙種類
▶ 普通紙
ＯＨＰ
厚紙

- 【▲】【▼】でサイズを選び、【OK】を押します。①
- 【▲】【▼】で用紙サイズを選び、【OK】を押します。②
- 【▲】【▼】で種類を選び、【OK】を押します。③
- 【▲】【▼】で用紙種類を選び、【OK】を押します。④
- 官製はがきをセットしたときは、用紙サイズで「ハガキ」を選ぶと、自動的に「種類」が「封筒 / ハガキ」に設定されます。

参照

詳しくは、ユーザーズガイド第 4 章「コピーのとりかた」をごらんください。

紙づまりの処理

本機で紙づまりが発生すると、アラームランプが点灯し、メッセージが表示されます。紙づまりが発生した場合は、必ず操作パネルで発生位置を確認してから処理を行ってください。

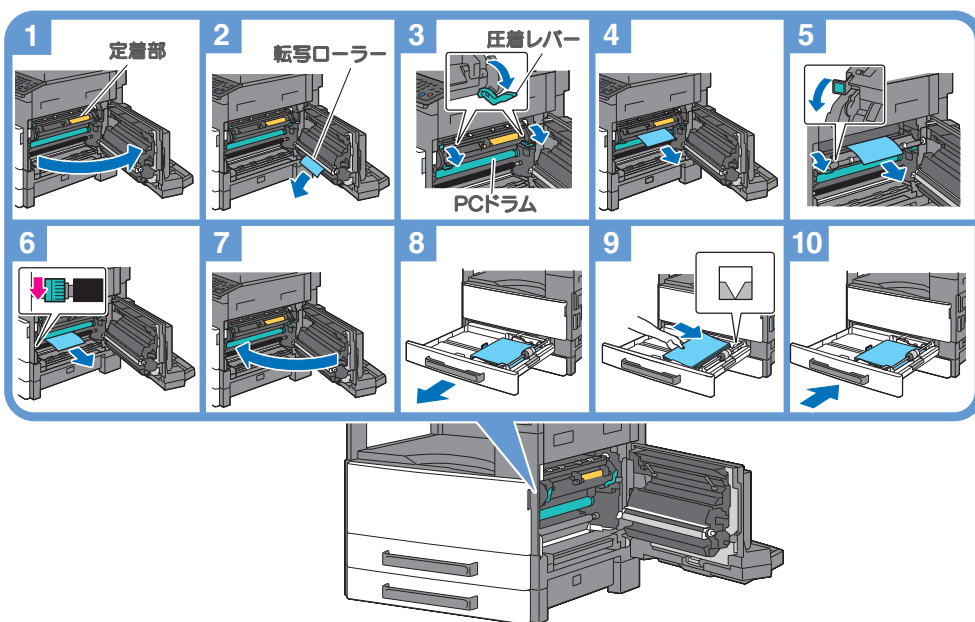
ディスプレイ下行に表示された箇所が紙づまりの発生位置です。

注意
用紙が詰まりました
右扉を開けて下さい

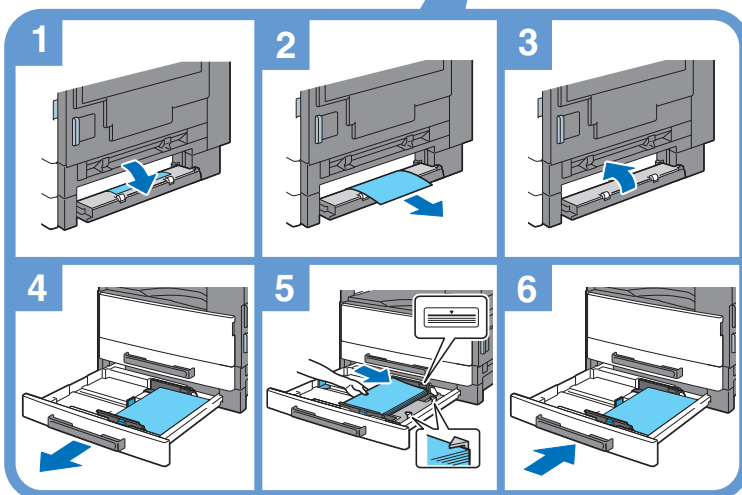
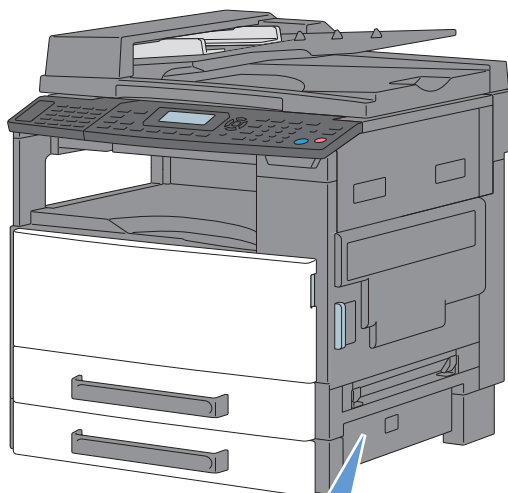
メッセージ	紙づまりの場所
右扉を開けて下さい	本体内部 第１トレイ マルチ手差しトレイ
右扉２を開けて下さい	第２トレイ
右扉３を開けて下さい	第３トレイ
右扉４を開けて下さい	第４トレイ
右扉５を開けて下さい	第５トレイ

次の手順にしたがって、詰まった用紙を取り除きます。

「右扉を開けて下さい」と表示されたら

1 定着部
2 転写ローラー
3 圧着レバー PCドラム
4
5
6
7
8
9
10

- 定着部周辺は高温になっています。①やけどの原因となりますので、手順内で説明している部分以外には手を触れないでください。高温部分に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。
- 転写ローラーの表面に触れると、コピー画質が低下する可能性があります。転写ローラーの表面に触れないように注意してください。②
- 圧着レバーの解除はレバーのグリーン部を持って行なってください。③
- PC ドラムの表面に触れると、コピー画質が低下する可能性があります。PC ドラムの表面に触れないように注意してください。③
- ローラーを回す時は、必ずグリーンのつまみを回してください。⑥

「右扉 2 ～ 5 を開けて下さい」と表示されたら

1 2 3 4 5 6

● 上記イラストは右扉 2 用の処理手順です。右扉 3 ～ 5 も同様の手順で処理を行ってください。

参照

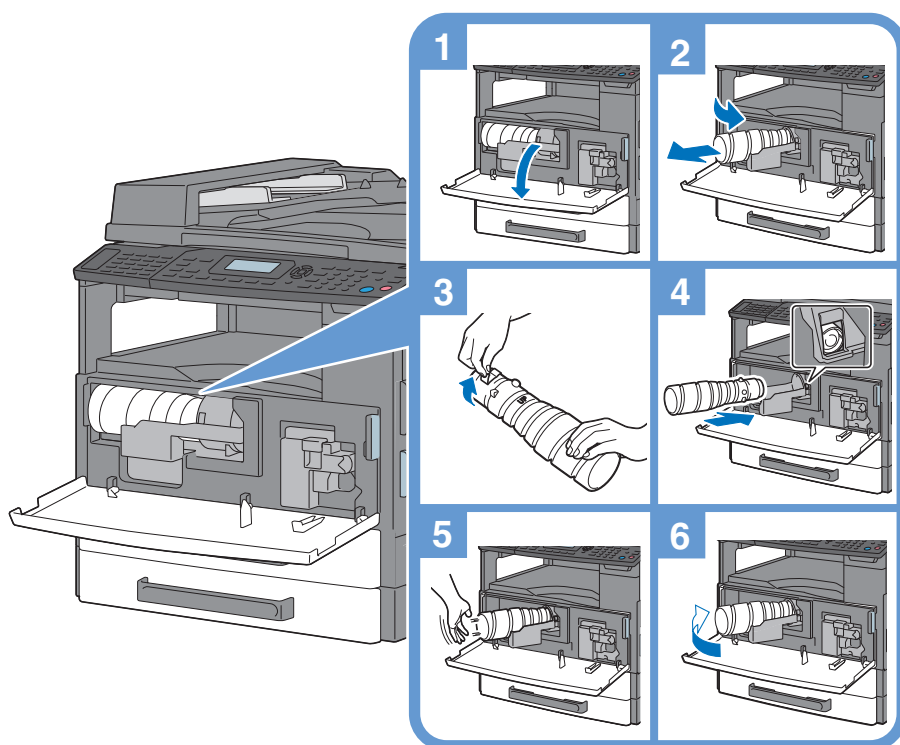
詳しくは、ユーザーズガイド 11 章「こんなメッセージが表示されたら」をごらんください。

トナーボトルの交換

トナーが残り少なくなると、アラームランプが点灯し、メッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、新しいトナーボトルと交換してください。

注意
トナーがありません
トナー補給して下さい

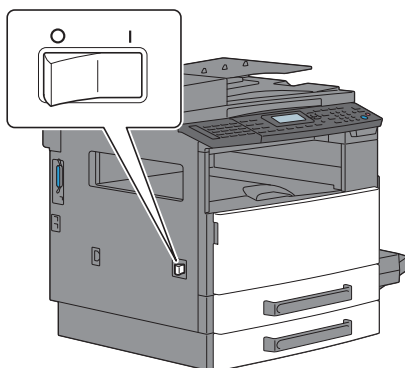
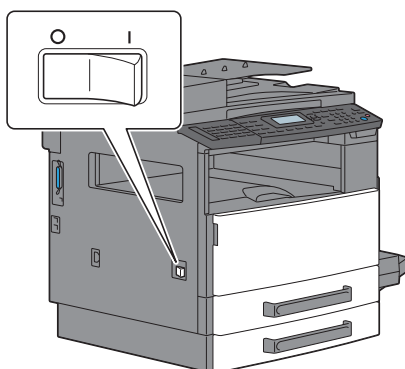
トナーボトル交換のしかた

1
2
3
4
5
6

- トナーボトルは必ず本機専用のトナーボトルを使用してください。それ以外のトナーボトルを使用すると故障の原因となります。詳しくはサービス実施店にご連絡ください。
- 使用済みのトナーボトルはサービス実施店が回収します。捨てずに個装箱にいれて保管してください。②
- シールをはがすときは、トナーが吹き出るおそれがあるので、ゆっくりはがしてください。③

参照

トナーカートリッジの交換手順について詳しくは、ユーザーズガイド第 11 章「こんなメッセージが表示されたら」をごらんください。

電源のオン / オフのしかた

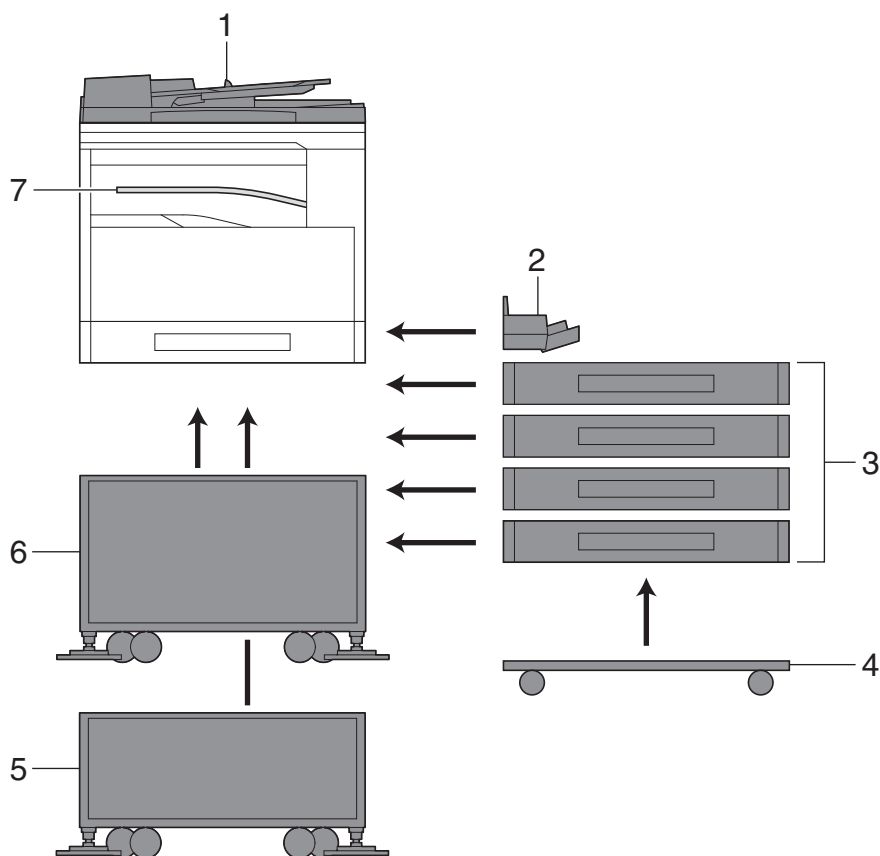
電源をオンにする

電源をオフにする

- オートパワーオフが機能すると、電源がオフになります。本機を使用するときは、電源をオンにしてください。
- 低電力（スリープ）モード中は【スタート】がグリーン色に点灯し、操作パネルのディスプレイ表示はオフになります。低電力（スリープ）モードは、操作パネル上のいずれかのキーを押すと解除できるため、電源をオフ / オンする必要はありません。
- ファクス機能を使用する場合は、電源をオフにしないでください。ファクス文書を受信できない原因になります。
- 印刷中に電源をオフにしないでください。紙づまりの原因となります。
- 動作中に電源をオフにすると、読込み中のデータ、通信中のデータや待機ジョブは削除されます。

参照

詳しくは、ユーザーズガイド第 2 章「おつかいになるまえに」をごらんください。

オプション構成

本機に装着できるオプションの構成について説明します。
オプションを追加することで、オフィス内でのニーズに対応することができます。

1
7
2
3
6
4
5

1　自動原稿送り装置 DF-502（標準装着）	自動的に原稿を 1 枚ずつ送り出し、読込みます。 以降本文中では原稿送り装置と呼びます。
2　マルチ手差し給紙ユニット MB-501	用紙を最大 100 枚までセットできます。 以降本文中ではマルチ手差しトレイと呼びます。
3　ペーパーフィーダーユニット PF-502	用紙を 300 枚セットできるペーパーフィーダーユニットです。 本機には 4 段まで増設できます。 以降本文中では第 2/ 第 3/ 第 4/ 第 5 トレイと呼びます。
4　専用デスク DK-703	本機を専用デスクの上に設置できます。 専用デスクを使用することにより、本機をフロアに設置できます。 このデスクの上に、トレイを最大 4 段増設できます。 以降本文中では専用デスクと呼びます。
5　専用デスク DK-702	本機を専用デスクの上に設置できます。 専用デスクを使用することにより、本機をフロアに設置できます。 このデスクの上に、トレイを最大 2 段増設できます。 本文中では専用デスクと呼びます。

6　専用デスク DK-701	本機を専用デスクの上に設置できます。 専用デスクを使用することにより、本機をフロアに設置できます。 このデスクの上に、トレイを 1 段増設できます。 本文中では専用デスクと呼びます。
7　セパレータ JS-503	プリントされた用紙を仕分けることができます（PC プリント時のみ有効）。 本文中ではセパレーターと呼びます。
8　イメージコントローラ IC-206*	内蔵型のプリンタコントローラです。 • 本機を PC プリンター（PCL）として使用できます。 • Windows および NetWare ネットワーク環境でのネットワークプリントができます。 • 原稿をスキャンして、データをコンピューターに送ったり、メールに添付できます。 詳しくは、イメージコントローラ IC-206 のユーザーズガイドをごらんください。
9　ネットワークカード NC-503*	内蔵型のネットワークカードです。 • Windows および NetWare ネットワーク環境でのネットワークプリントができます。 • 原稿をスキャンして、データをコンピューターに送ったりメールに添付できます。 詳しくはネットワークカード NC-503 のユーザーズガイドをごらんください。
10　拡張メモリ EM-103*	128MB の拡張メモリです。本機で処理できる原稿枚数を増やすことができます。 本文中では拡張メモリーと呼びます。
11　防湿ヒータ HT-502*	給紙キャビネットまたは専用デスクに取付け、用紙の湿気を防止します。

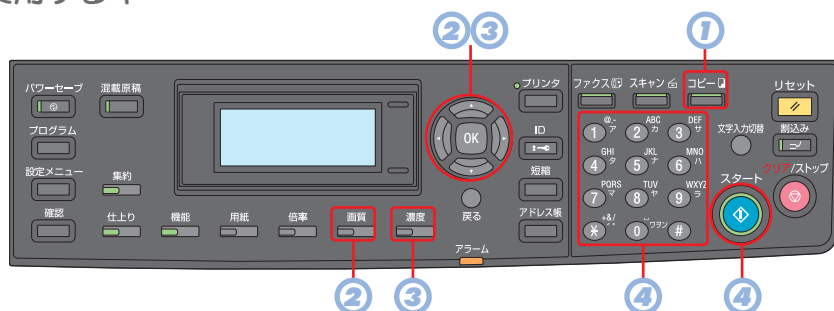
* 印は本体内蔵のため図解してありません。

参照

詳しくは、ユーザーズガイド第 2 章「おつかいになるまえに」をごらんください。

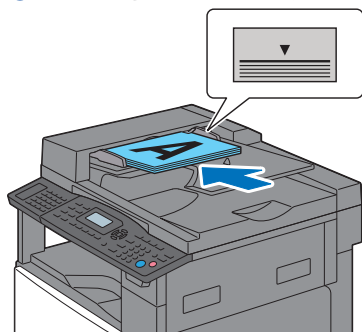
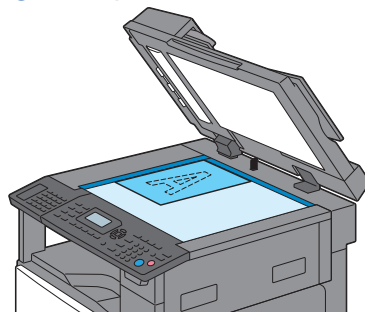
コピーのとりかた

【コピー】を押してから、プリントするまでの流れを説明します。

●ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラス上にセットする場合

参照

原稿のセットのしかたについては 10 ページをごらんください。

2 画質を設定する

画質（原稿）
文字／写真
文字
写真

【▲】【▼】で選び【OK】を押す

● 原稿に文字と写真の両方があるときは、「文字／写真」を選びます。
● 文字だけの原稿のときは、「文字」を選びます。
● 写真だけの原稿のときは、「写真」を選びます。

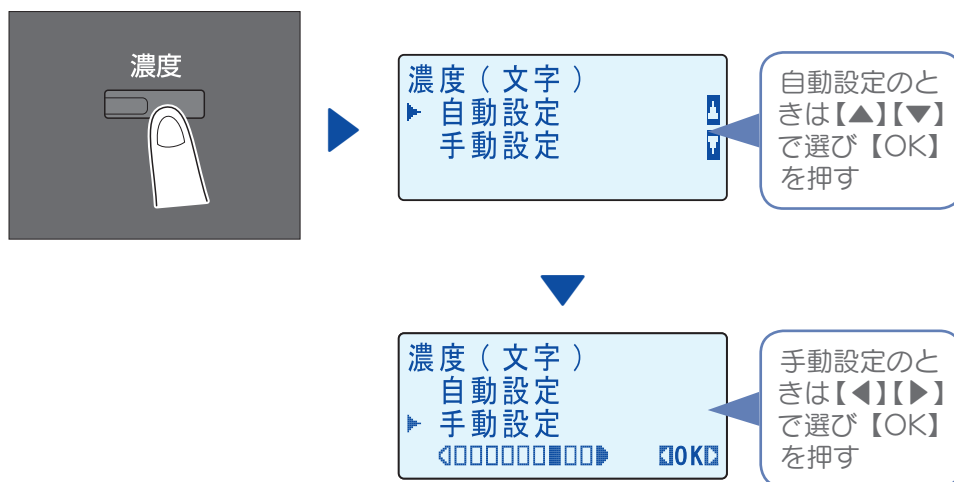
3 濃度を設定する

濃度

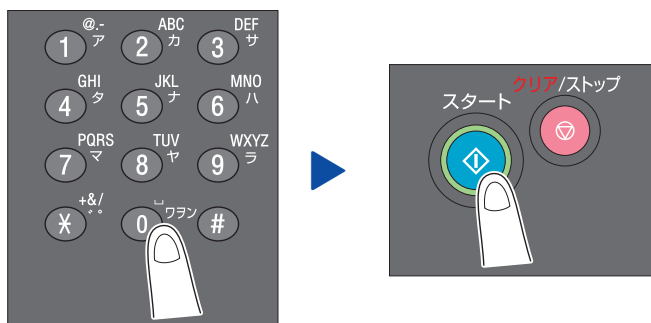
濃度（文字）
▶自動設定
　手動設定

自動設定のときは【▲】【▼】で選び【OK】を押す

濃度（文字）
　自動設定
▶手動設定

手動設定のときは【◀】【▶】で選び【OK】を押す

- 手動設定のときは、9 段階の濃度を選べます。
- 画質設定で「写真」を選んだときは、【濃度】で自動設定を選ぶことはできません。

4 部数を設定し、スタートする

スタート　クリア/ストップ

- 原稿ガラスの上に原稿をセットしたときは、①、④の手順を繰り返します。

参照

プリントを中止するときは、【クリア / ストップ】を押します。詳しくは 40 ページをごらんください。

原稿と違う大きさに拡大／縮小したい

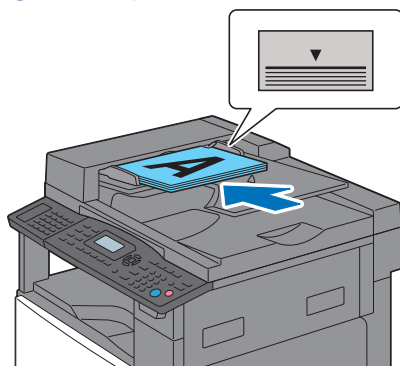
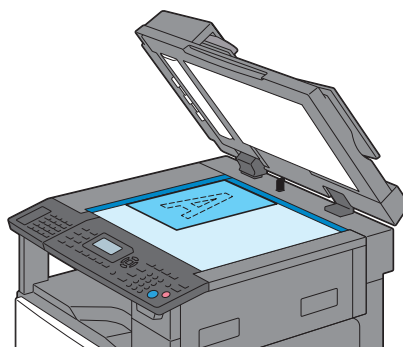
セットした原稿とプリントする用紙のサイズが異なるときに、倍率を指定してコピーできます。

● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラス上にセットする場合

参照

原稿のセットのしかたについては 10 ページをごらんください。

2 【倍率】を押し、「固定選択倍率」を選ぶ

倍率

倍率設定
自動設定
▶ 固定倍率選択
手動設定

固定倍率選択
81% B4→A4
100%
▶122% A4→B4

▲▼キーで選び【OK】を押す

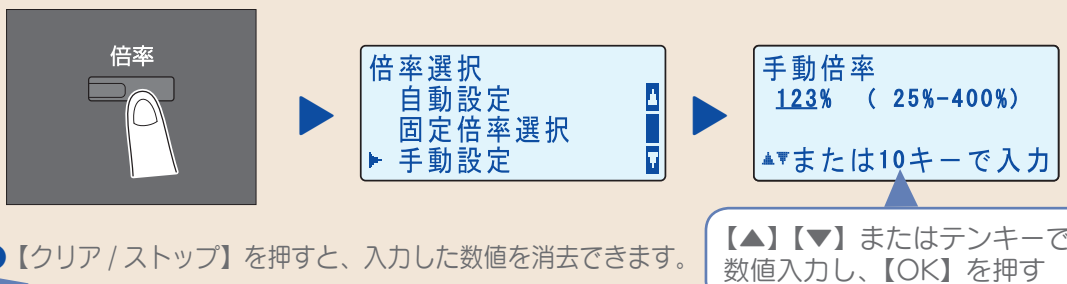
- 倍率は 25%、50%、70%、81%、100%、122%、141%、200%、400%から選びます。
- 倍率をテンキーで指定するときは、「手動設定」を選びます。

倍率を細かく指定する

倍率

倍率選択
自動設定
固定倍率選択
▶ 手動設定

手動倍率
123% （25%-400%）
▲▼または10キーで入力

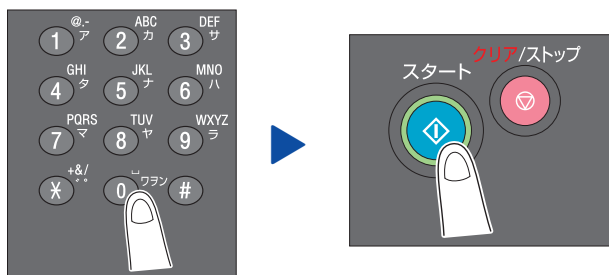
【▲】【▼】またはテンキーで数値入力し、【OK】を押す

- 【クリア / ストップ】を押すと、入力した数値を消去できます。

参照

縦と横の倍率をそれぞれ指定するときは、「縦横変倍設定」で設定します。詳しくはユーザーズガイド第 4 章「コピーのとりかた」をごらんください。

3 部数を設定し、スタートする

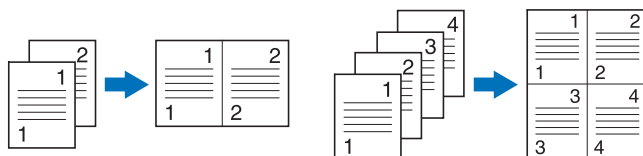
1 @.- ア　2 ABC カ　3 DEF サ
4 GHI タ　5 JKL ナ　6 MNO ハ
7 PQRS マ　8 TUV ヤ　9 WXYZ ラ
＊ +&/ ゛゜　0 ␣ ワヲン　#

スタート　クリア/ストップ

- 原稿ガラスの上に原稿をセットしたときは、①、③の手順を繰り返します。

参照

プリントを中止するときは、【クリア / ストップ】を押します。詳しくは 40 ページをごらんください。

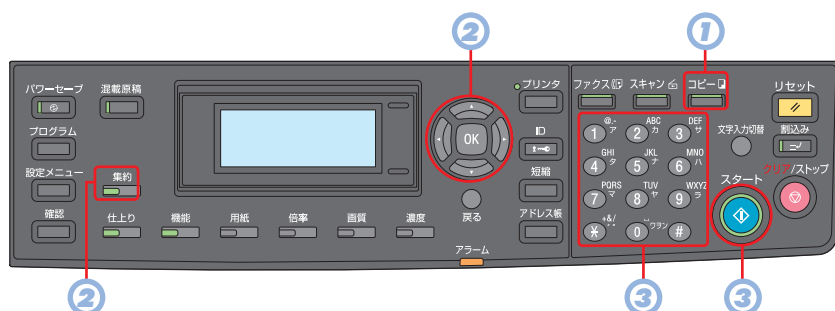
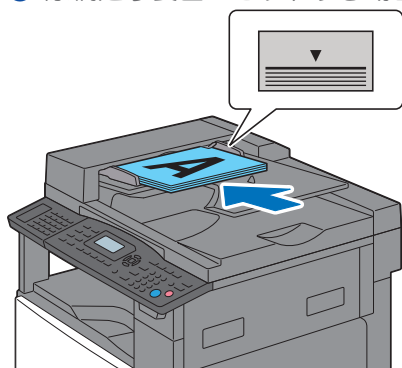
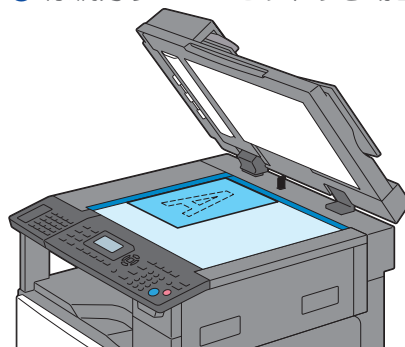
用紙を節約してコピーしたい

複数の原稿（2 枚または 4 枚）を 1 枚の用紙に集約してプリントする方法を紹介します。

●ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

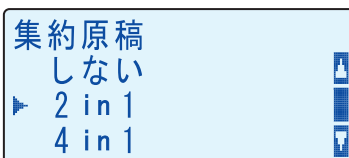
● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラス上にセットする場合

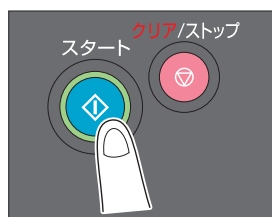
参照

原稿のセットのしかたについては 10 ページをごらんください。

2 【集約】を押し、「2in1」、「4in1」を選ぶ

集約

集約原稿
しない
▶ 2in1
4in1

参照

4in1 でプリントするときは、1 ページ目、2 ページ目、3 ページ目、4 ページ目のプリントする順番を選択できます。詳しくはユーザーズガイド第 9 章「設定メニュー／コピー設定」をごらんください。

3 部数を設定し、スタートする

スタート
クリア/ストップ

原稿ガラス上に原稿をセットする場合

用紙 : [1]A4 1
倍率 : 50%
次原稿読込み＝ＯＫ 3
印刷＝スタート

スキャンした原稿枚数

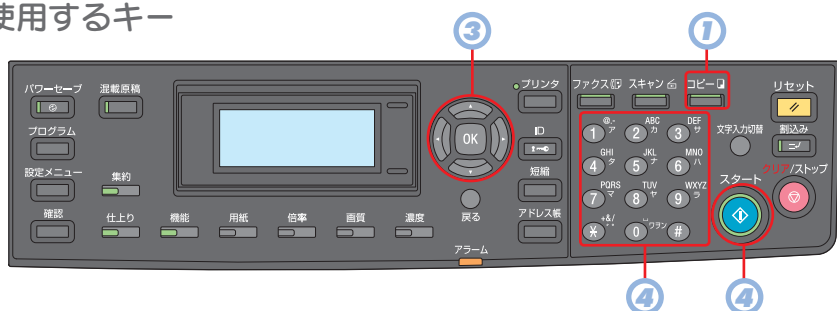
原稿ガラス上に原稿をセットする場合、次の手順が必要です。
1. 次の原稿をセットして【OK】を押します。
2. すべての原稿の読込みが完了したら【スタート】を押します。

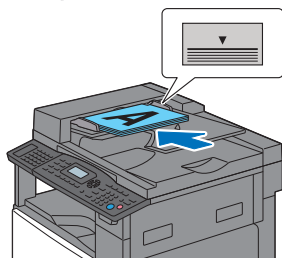
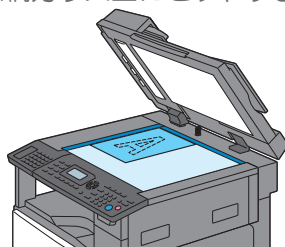
- 2in1 コピーのときは、3 枚原稿を読込むと、自動的にプリントされます。
- 4in1 コピーのときは、5 枚原稿を読込むと、自動的にプリントされます。

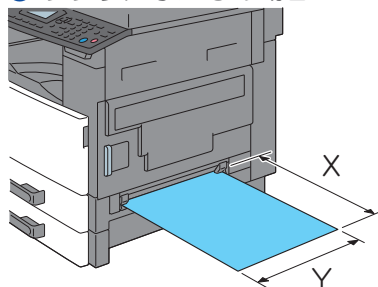
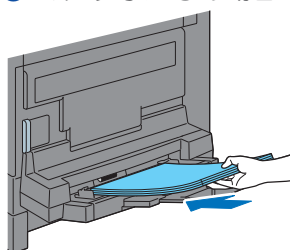
定形サイズ以外の用紙にコピーしたい

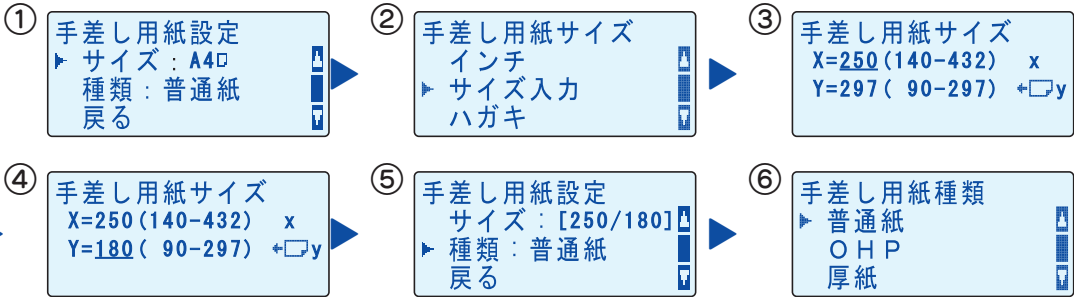
本書では定形サイズ（A4 や A3 など）以外の用紙を不定形紙とよびます。不定形紙にコピーするときは操作パネルで用紙サイズを設定する必要があります。

手差しトレイの場合

● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラス上にセットする場合

2 手差しトレイに用紙をセットする

● シングル手差しの場合

● マルチ手差しの場合

● シングル手差しトレイには、1 枚の不定形紙をセットできます。
● マルチ手差しトレイには、最大 20 枚の不定形紙をセットできます。
● 手差しトレイに用紙をセットすると、操作パネルに手差しトレイ用紙選択画面が表示されます。手順③の不定形紙の設定をしてください。

3 不定形紙の設定をする

①
手差し用紙設定
▶ サイズ：A4
　種類：普通紙
　戻る

②
手差し用紙サイズ
　インチ
▶ サイズ入力
　ハガキ

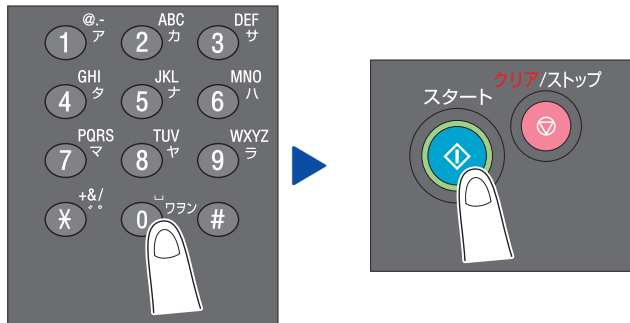
③
手差し用紙サイズ
X=250(140-432)　x
Y=297(90-297)　y

④
手差し用紙サイズ
X=250(140-432)　x
Y=180(90-297)　y

⑤
手差し用紙設定
　サイズ：[250/180]
▶ 種類：普通紙
　戻る

⑥
手差し用紙種類
▶ 普通紙
　ＯＨＰ
　厚紙

- 不定形紙のサイズが分からないときは、XとYの長さを原稿スケールで確認してください。
- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②⑤⑥
- テンキーで用紙サイズを入力し、【OK】を押します。③④

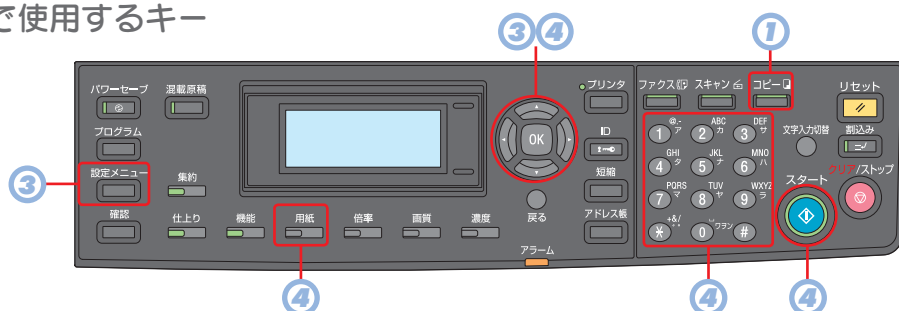
4 部数を設定し、スタートする

1 @.- ア　2 ABC カ　3 DEF サ
4 GHI タ　5 JKL ナ　6 MNO ハ
7 PQRS マ　8 TUV ヤ　9 WXYZ ラ
＊ +&/ ゛゜　0 ワヲン　#

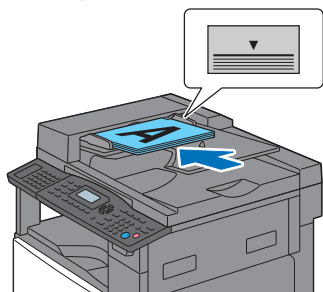
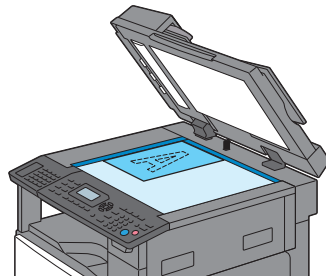
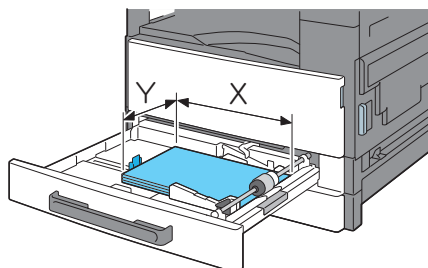
スタート　クリア/ストップ

参照

画質や濃度を設定するときは 22 ページをごらんください。

第 1 トレイの場合

● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラス上にセットする場合

2 第 1 トレイに用紙をセットする

● 20 枚までの不定形紙をセットできます。
● 不定形紙のサイズが分からないときは、X と Y の長さを原稿スケールで確認してください。

3 不定形紙の設定をする

設定メニュー

①
設定メニュー
本体設定
トレイ設定
不定形サイズ登録

②
トレイ設定
用紙単位設定
トレイ１用紙種類
特殊紙

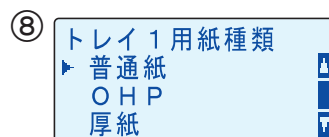
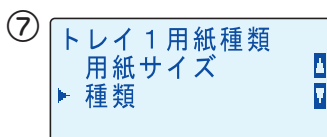
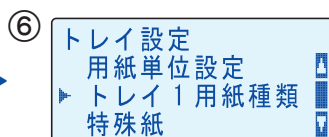
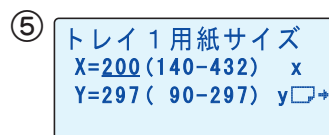
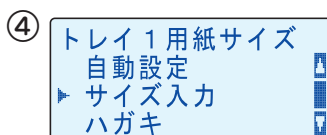
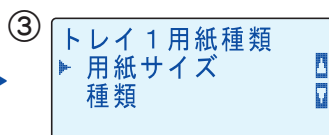
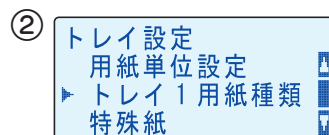
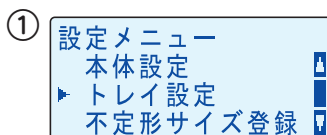
③
トレイ１用紙種類
用紙サイズ
種類

④
トレイ１用紙サイズ
自動設定
サイズ入力
ハガキ

⑤
トレイ１用紙サイズ
X=200(140-432)　x
Y=297(90-297)　y

⑥
トレイ設定
用紙単位設定
トレイ１用紙種類
特殊紙

⑦
トレイ１用紙種類
用紙サイズ
種類

⑧
トレイ１用紙種類
普通紙
ＯＨＰ
厚紙

- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③④⑥⑦⑧
- テンキーで用紙サイズを入力し、【OK】を押します。⑤

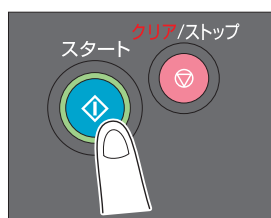
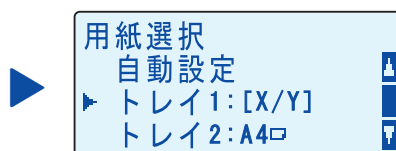
4 第１トレイを選び、スタートする

用紙

用紙選択
自動設定
トレイ1:[X/Y]
トレイ2:A4

スタート　クリア/ストップ

- 第１トレイの用紙にコピーするときは、操作パネルで「トレイ 1」を指定します。

参照

画質や濃度を設定するときは 22 ページをごらんください。

はがきにコピーしたい

官製はがきにコピーをするときは、官製はがきを手差しトレイまたは第１トレイにセットします。

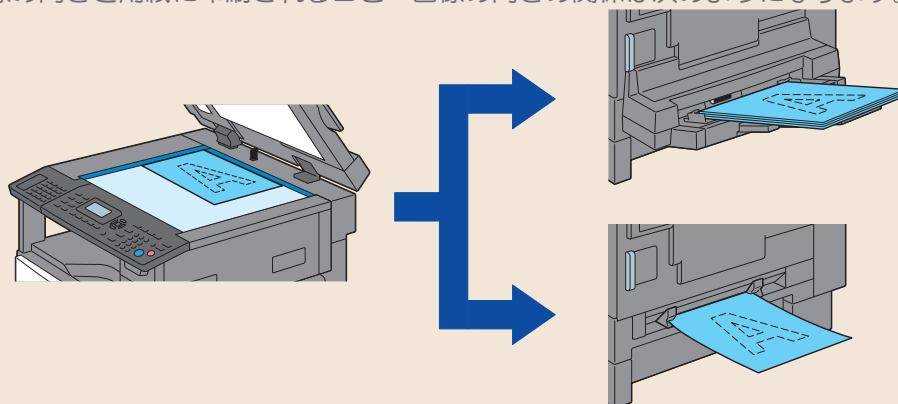
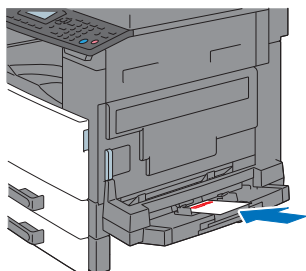
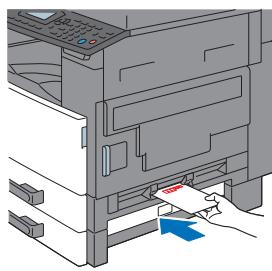
手差しトレイの場合

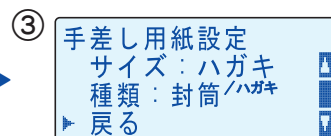
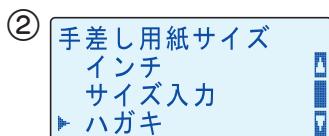
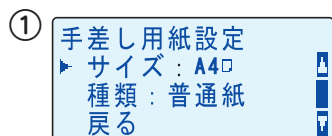
● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿は印刷面を下にしてセットします。
● 官製はがきは原稿ガラス上にセットします。本機の原稿送り装置は、はがき（厚紙）をセットできません。
● はがきサイズの原稿は ▭ 向きにセットしてください。

印刷時の画像の向き

原稿画像の向きと用紙に印刷されるコピー画像の向きの関係は次のようになります。

2 はがきをセットする

● マルチ手差しトレイの場合　● シングル手差しトレイの場合

- はがきは 向きに、印刷する面を下にしてセットします。
- 手差しトレイにはがきをセットすると、操作パネルに手差しトレイ用紙選択画面が表示されます。手順③のはがきの設定をしてください。
- シングル手差しトレイには、1 枚のはがきをセットできます。

3 「ハガキ」の設定をする

① 手差し用紙設定
▶ サイズ：A4
種類：普通紙
戻る

② 手差し用紙サイズ
インチ
サイズ入力
▶ ハガキ

③ 手差し用紙設定
サイズ：ハガキ
種類：封筒/ハガキ
▶ 戻る

- 100mm × 148mm サイズの厚紙の場合に「ハガキ」を選びます。
- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③
- 「手差し用紙サイズ」で「ハガキ」を選ぶと、自動的に「種類」が「封筒 / ハガキ」に設定されます。

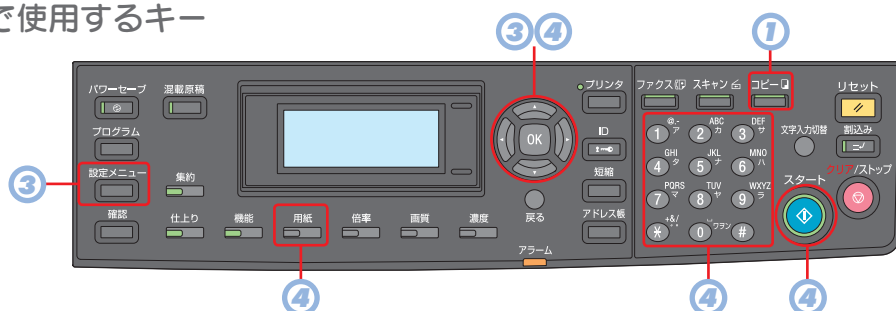
4 部数を設定し、スタートする

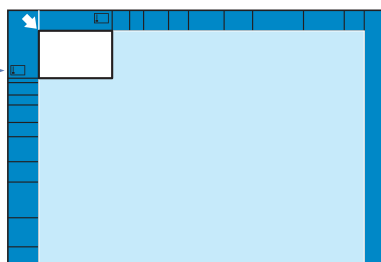
スタート　クリア/ストップ

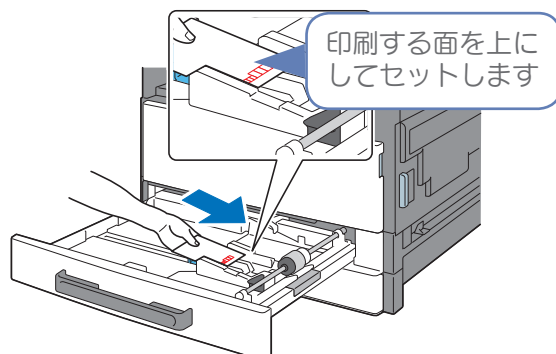
参照

画質や濃度を設定するときは 22 ページをごらんください。

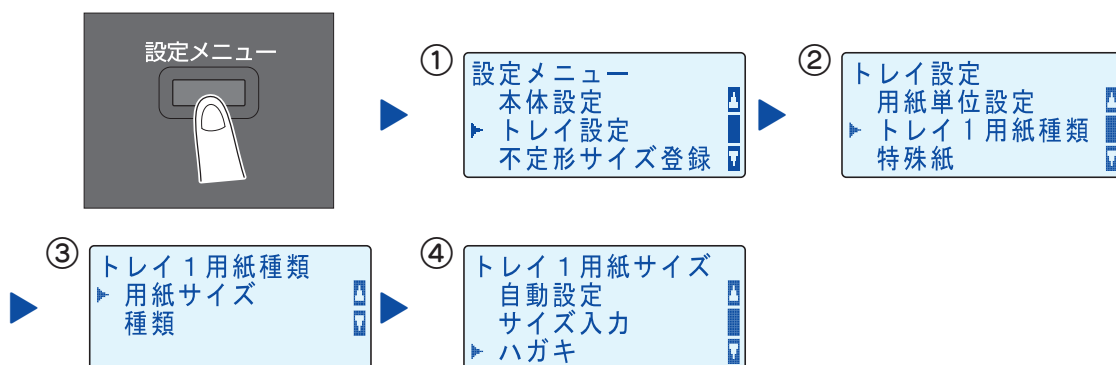
第 1 トレイの場合

● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

原稿スケールにあわせてセットします

- 原稿は印刷面を下にしてセットします。
- 官製はがきは原稿ガラス上にセットします。本機の原稿送り装置は､はがき（厚紙）をセットできません。
- はがきサイズの原稿は ▭ 向きにセットしてください。

2 はがきをセットする

印刷する面を上にしてセットします

- はがきは ▭ 向きに、印刷する面を上にしてセットします。
- 官製はがきをセットしても、用紙サイズは自動検出されません。
  手順③の「ハガキ」の設定をしてください。
- 20 枚までのはがきをセットできます。

3 「ハガキ」の設定をする

設定メニュー

①
設定メニュー
本体設定
トレイ設定
不定形サイズ登録

②
トレイ設定
用紙単位設定
トレイ１用紙種類
特殊紙

③
トレイ１用紙種類
用紙サイズ
種類

④
トレイ１用紙サイズ
自動設定
サイズ入力
ハガキ

- 100mm × 148mm サイズの厚紙の場合に「ハガキ」を選びます。
- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③④
- 「トレイ 1 用紙サイズ」で「ハガキ」を選ぶと、自動的に「種類」が「封筒 / ﾊｶﾞｷ」に設定されます。

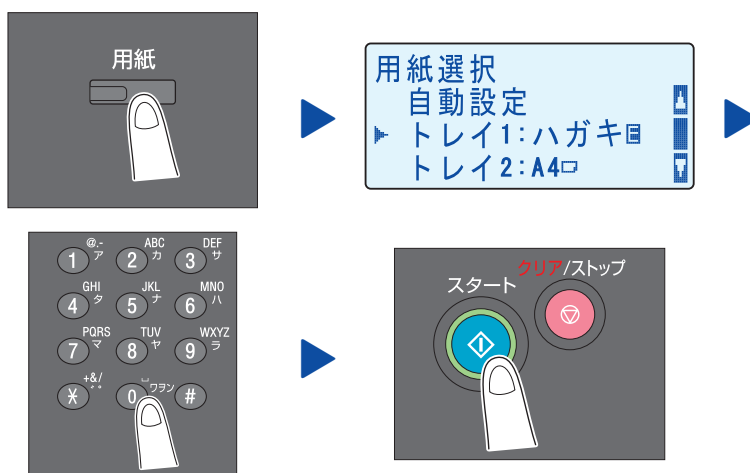
4 第 1 トレイを選び、スタートする

用紙

用紙選択
自動設定
トレイ1:ハガキ
トレイ2:A4

クリア/ストップ
スタート

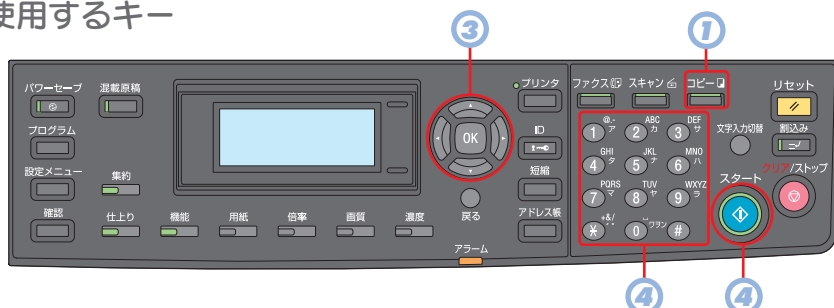
- 第 1 トレイの用紙にコピーするときは、操作パネルで「トレイ 1」を指定します。

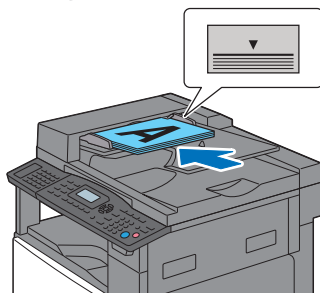
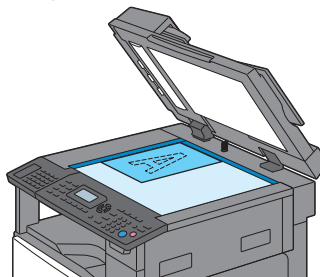
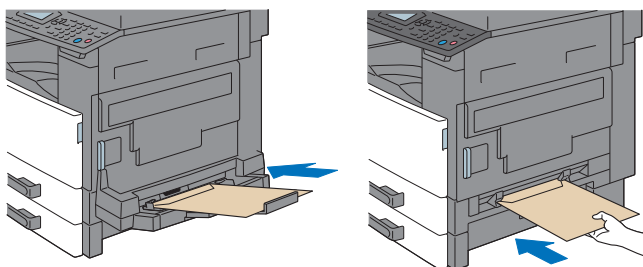
参照

画質や濃度を設定するときは 22 ページをごらんください。

封筒にコピーしたい

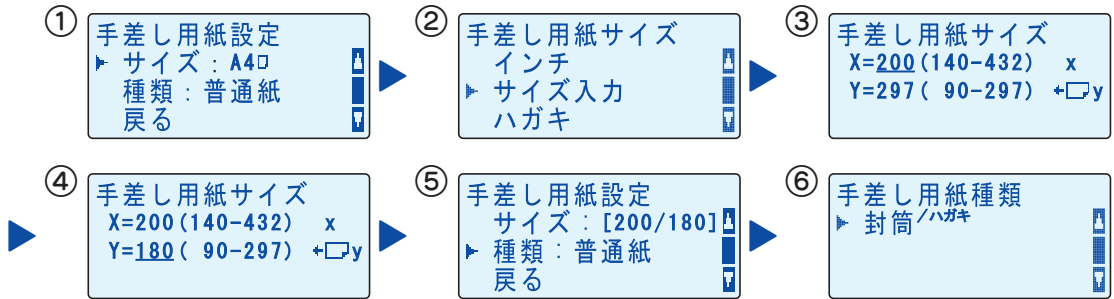
封筒にコピーするときは、操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定する必要があります。

手差しトレイの場合

● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラスにセットする場合

2 封筒をセットする

- 封筒は封印部を上向きにしてセットします。
- シングル手差しトレイには、1 枚の封筒をセットできます。
- マルチ手差しトレイには、最大 10 枚の封筒をセットできます。
- 手差しトレイに封筒をセットすると、操作パネルに手差しトレイ用紙選択画面が表示されます。手順③の封筒の設定をしてください。

3 封筒の設定をする

①
手差し用紙設定
▶ サイズ ： A4▯
種類 ： 普通紙
戻る

②
手差し用紙サイズ
インチ
▶ サイズ入力
ハガキ

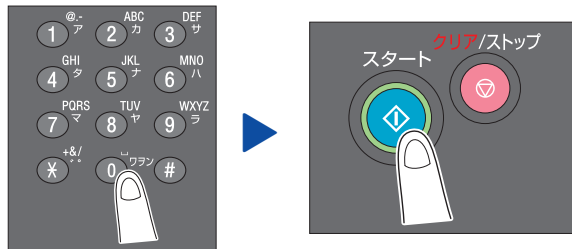
③
手差し用紙サイズ
X=200(140-432) x
Y=297(90-297) y

④
手差し用紙サイズ
X=200(140-432) x
Y=180(90-297) y

⑤
手差し用紙設定
サイズ ： [200/180]
▶ 種類 ： 普通紙
戻る

⑥
手差し用紙種類
▶ 封筒/ハガキ

- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②⑤⑥
- テンキーで封筒のサイズを入力し、【OK】を押します。③④
- 封筒のサイズが分からないときは、X と Y の長さを原稿スケールで確認してください。
- 【▲】【▼】で種類を選び、封筒 / ﾊｶﾞｷを選びます。⑤⑥

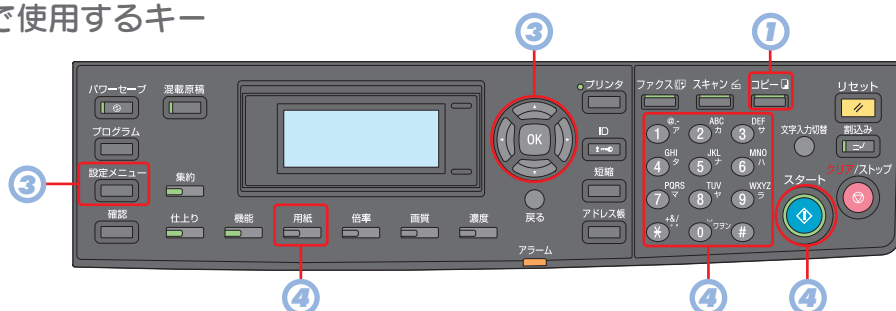
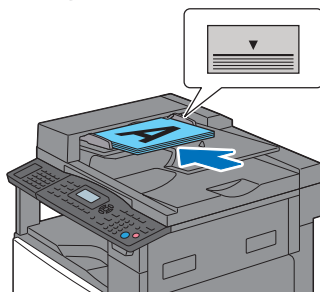
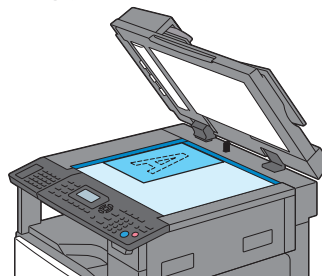
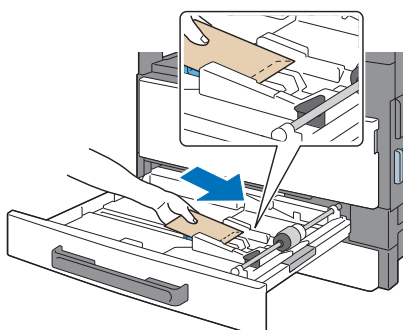
4 部数を設定し、スタートする

@.- 1 ア　ABC 2 カ　DEF 3 サ
GHI 4 タ　JKL 5 ナ　MNO 6 ハ
PQRS 7 マ　TUV 8 ヤ　WXYZ 9 ラ
+&/ ＊　0 ワヲン　#

スタート　クリア/ストップ

参照

画質や濃度を設定するときは 22 ページをごらんください。

第 1 トレイの場合

● ここで使用するキー

1 【コピー】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合　● 原稿ガラスにセットする場合

2 封筒をセットする

● 印刷する面を上に向けてセットします。
● 10 枚までの封筒をセットできます。

3 封筒の設定をする

設定メニュー

① 設定メニュー
本体設定
トレイ設定
不定形サイズ登録

② トレイ設定
用紙単位設定
トレイ 1 用紙種類
特殊紙

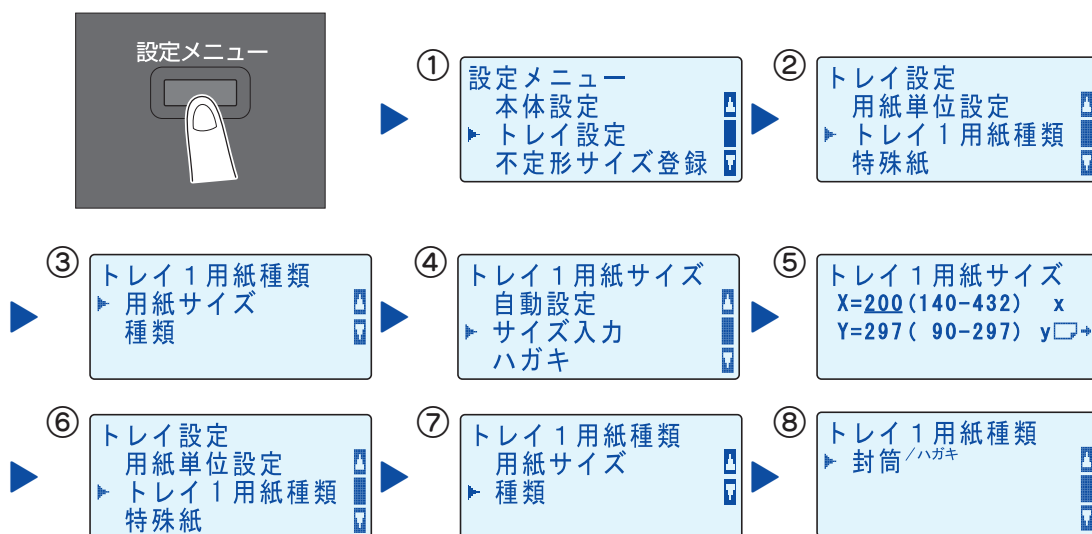
③ トレイ 1 用紙種類
用紙サイズ
種類

④ トレイ 1 用紙サイズ
自動設定
サイズ入力
ハガキ

⑤ トレイ 1 用紙サイズ
X=200(140-432) x
Y=297(90-297) y

⑥ トレイ設定
用紙単位設定
トレイ 1 用紙種類
特殊紙

⑦ トレイ 1 用紙種類
用紙サイズ
種類

⑧ トレイ 1 用紙種類
封筒/ハガキ

- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③④⑥⑦⑧
- テンキーで封筒のサイズを入力し、【OK】を押します。⑤
- 封筒のサイズがわからないときは、X と Y の長さを原稿スケールで確認してください。
- 【▲】【▼】で種類を選び、「封筒 / ﾊｶﾞｷ」を選びます。⑦⑧

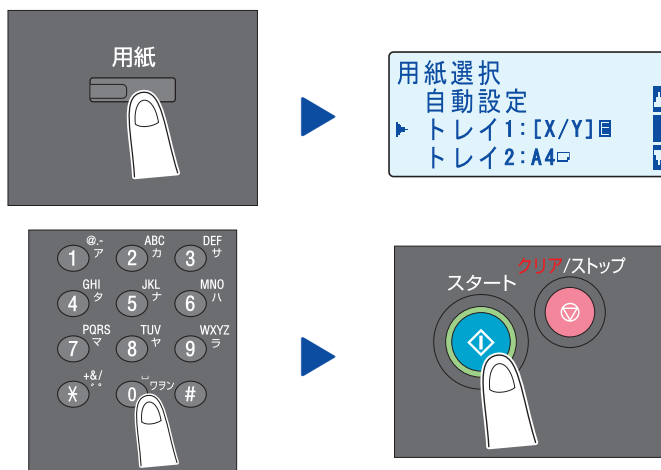
4 第 1 トレイを選び、スタートする

用紙

用紙選択
自動設定
トレイ1:[X/Y]
トレイ2:A4

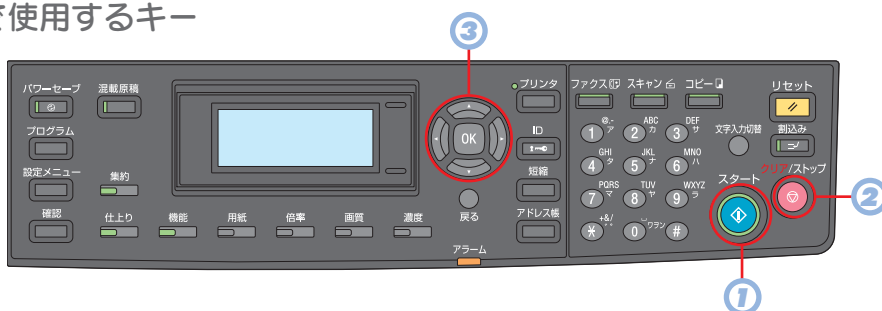
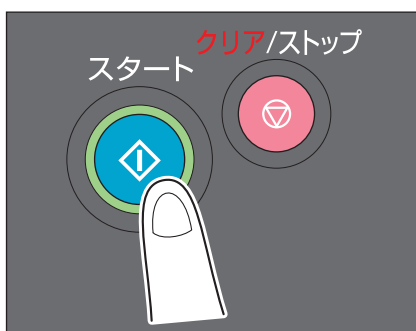
スタート
クリア/ストップ

- 第 1 トレイの用紙にコピーするときは、操作パネルで「トレイ 1」を指定します。

参照

画質や濃度を設定するときは 22 ページをごらんください。

コピーの途中でキャンセルしたい

【スタート】キーを押したあとに、コピーをキャンセルする方法を紹介します。

● ここで使用するキー

1 コピーの設定をし、スタートする

2 【クリア / ストップ】を押す

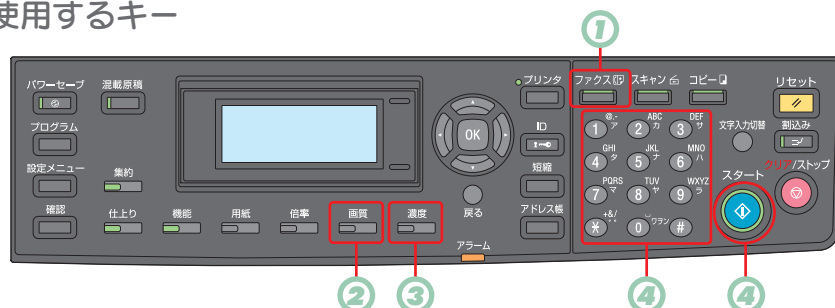
3 「する」を選ぶ

ジョブ取り消し
▶ する
しない

● 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。
● 「しない」を選択すると、ジョブを再開できます。

ファクスの送りかた

本機では【ファクス】を押すと、ファクス番号宛てに原稿を送信できます。
ここではファクス原稿をセットしてから、相手先に送信するまでの方法を紹介します。

●ここで使用するキー

① ② ③ ④ ④

1 【ファクス】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合
● 原稿ガラス上にセットする場合

参照

原稿のセットのしかたについては 10 ページをごらんください。

2 画質を設定する

画質
普通／文字
▶ 精細／文字
高精細／文字

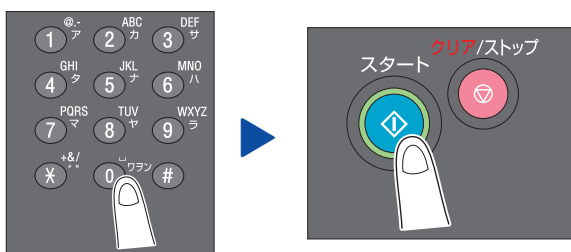
- 写真原稿を送信するときは、「普通／写真」、「精細／写真」、「高精細／写真」を選びます。
- 「高精細／文字」、「高精細／写真」を選ぶと、細かい部分まできれいに再現できますが、相手機によっては、「高精細」に対応していないことがあります。
- 「高精細／文字」、「高精細／写真」を選ぶと、データ量が大きくなり通信時間が長くかかります。

3 濃度を設定する

読取り濃度
◁□□■□□▷ ◁OK▷

● 【◀】【▶】で濃度を選択し【OK】を押します。

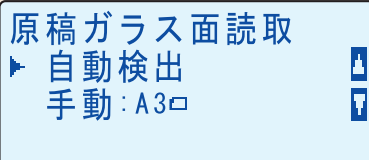
4 ファクス番号を入力し、スタートする

クリア/ストップ
スタート

● ワンタッチダイアルや短縮ダイアルに登録した番号は、【アドレス帳】で検索できます。
● ワンタッチダイアルに番号を登録しているときは、ワンタッチダイアルから相手先を選びます。
● 短縮ダイアルに、番号を登録しているときは、【短縮】を押してから、短縮ダイアル番号をテンキーで指定します。

参照

ファクス送信を中止するときは、【ストップ】を押します。詳しくは 54 ページをごらんください。

原稿ガラス上に原稿をセットするときは

原稿ガラス面読取
▶ 自動検出
手動：A3

1. 【▲】【▼】で「自動検出」「手動」のいずれかを選び、【OK】を押します。
   ●「手動」を選んだときは、用紙サイズを指定します。
2. 【OK】を押し、原稿を読込みます。次の原稿をセットし、【OK】を押します。
3. すべての原稿を読込んだら【スタート】を押します。

複数の相手に一度に送信したい

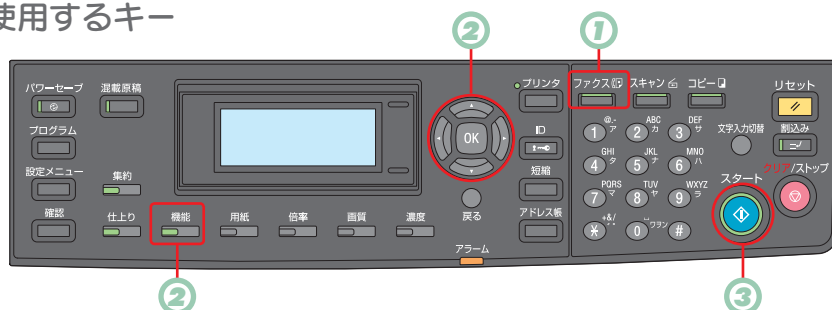
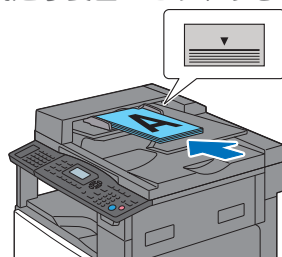
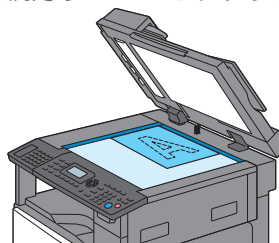
ファクスを送信するときに、複数の相手先へ同時に送ることができます。

● ここで使用するキー

1 【ファクス】を押し、原稿をセットする

● 原稿送り装置にセットする場合

● 原稿ガラス上にセットする場合

参照

原稿のセットのしかたについては 10 ページをごらんください。

複数の宛先を選ぶときは

ワンタッチダイアルキーでは、最大 32 ヶ所の宛先を選べます。
短縮ダイアルでは、最大 240 ヶ所の宛先を選べます。
ダイアル入力では、最大 16 ヶ所の宛先を入力できます。
ワンタッチダイアル、短縮ダイアル、ダイアル入力あわせて最大 243 ヶ所の宛先を選べます。

2 宛先を選ぶ

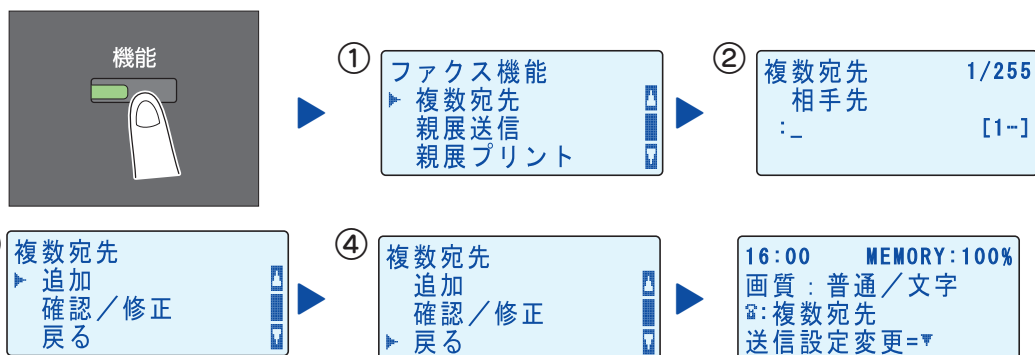
機能

① ファクス機能 / ▶複数宛先 / 親展送信 / 親展プリント

② 複数宛先 1/255 / 相手先 / :_ [1…]

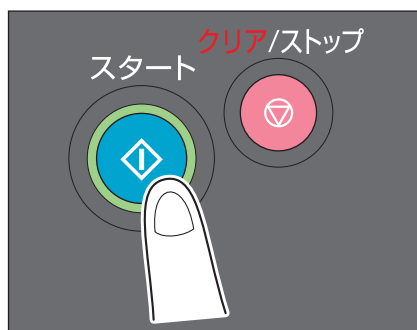
③ 複数宛先 / ▶追加 / 確認／修正 / 戻る

④ 複数宛先 / 追加 / 確認／修正 / ▶戻る

16:00 MEMORY:100% / 画質：普通／文字 / ☎:複数宛先 / 送信設定変更=▼

- 【▲】【▼】で「複数宛先」を選び、【OK】を押します。①
- 宛先を指定し、【OK】を押します。②
- 【▲】【▼】で「追加」を選び、【OK】を押します。③
- ②③を繰り返し、複数の宛先を選びます。
- すべての宛先を指定したら④で「戻る」を選び、【OK】を押します。
- 宛先を確認するときは、④で「確認／修正」を選びます。

3 スタートする

スタート

クリア/ストップ

参照

- 画質や濃度を設定するときは、42 ページをごらんください。
- 原稿ガラスの上に原稿をセットしたときは、読取りサイズを指定します。詳しくは 43 ページをごらんください。
- ファクス送信を中止するときは、【ストップ】を押します。詳しくは 54 ページをごらんください。

ファクスの通信結果を確認したい

ファクスを送信したあとに、相手先に送信できたかどうかを確認する方法を紹介します。

● ここで使用するキー

②③

①

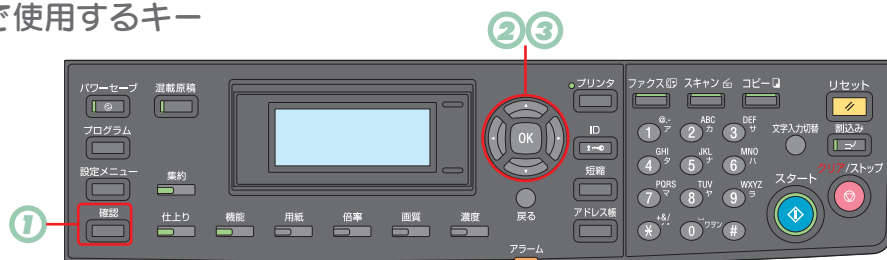
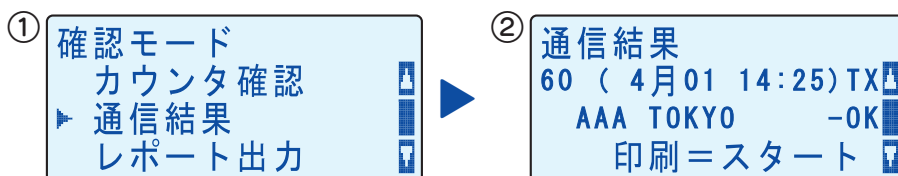
確認

1 【確認】を押す

確認

2 「通信結果」を確認する

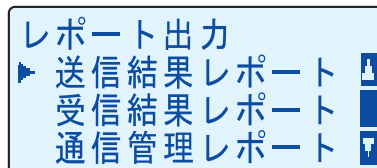
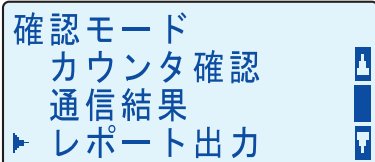
①
確認モード
カウンタ確認
▸ 通信結果
レポート出力

②
通信結果
60 （ 4月01 14:25）TX
AAA TOKYO -OK
印刷＝スタート

- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①
- 通信結果が表示されている画面で【スタート】を押すと、表示したジョブの通信結果がプリントされます。②
- 受信結果レポート、通信管理レポートをプリントしたいときは、手順③へ進みます。

3 レポートを出力する

確認モード
　カウンタ確認
　通信結果
▶ レポート出力

▶

レポート出力
▶ 送信結果レポート
　受信結果レポート
　通信管理レポート

- レポートは次の用紙サイズにプリントできます。
  A5、B5、A4/、B4、A3

参照

- 本機では、送信結果レポート、受信結果レポートの他にも通信管理レポート、通信予約リストなど複数のレポートをプリントできます。詳しくはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。
- 送信結果レポートや受信結果レポートを常にプリントする設定があります。詳しくはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

よく使うファクスの宛先を登録したい

本機ではワンタッチダイアルと短縮ダイアル、グループダイアルにそれぞれ宛先（相手先名、ファクス番号）を登録できます。ここではワンタッチダイアルと短縮ダイアルの登録方法を紹介します。

ワンタッチダイアルの登録方法

● ここで使用するキー

1 【設定メニュー】を押し、「宛先登録」を選ぶ

2 「ワンタッチ」を選び、登録するキーを選ぶ

参照

● 宛先は 32 局まで登録できます。
● グループダイアルを登録する方法は、ユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

3 相手先名とファクス番号を入力する

ワンタッチ 01
相手先名
:AAA TOKYO_ [A…]

ワンタッチ 01
相手先
:0123456 [1…]
送信設定変更=▼

参照

- 文字の入力方法については 52 ページをごらんください。
- F コード送信設定についてはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。
- 通信速度設定についてはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。
- 送信時刻設定についてはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

4 ［OK］を押す

OK

短縮ダイアルの登録方法

● ここで使用するキー

①②③④ ②③

①

パワーセーブ 混載原稿 プログラム 設定メニュー 集約 確認 仕上り 機能 用紙 倍率 画質 濃度 OK 戻る アラーム プリンタ ID 短縮 アドレス帳 ファクス スキャン コピー リセット 文字入力切替 割込み クリア/ストップ スタート

1 【設定メニュー】を押し、「宛先登録」を選ぶ

設定メニュー

設定メニュー
コピー設定 2
▶ 宛先登録
ファクス登録

2 「短縮」を選ぶ

宛先登録
ワンタッチ
▶ 短縮
グループ

短縮
短縮番号:011

OKキーを押して下さい

参照

- テンキーで短縮番号 3 桁を入力します。
- 宛先は 240 局まで登録できます。
- グループダイアルを登録する方法は、ユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

3 相手先名とファクス番号を入力する

短縮 011
相手先名
:AAA OSAKA_ [A…]

▶

短縮 011
相手先
:0123456_ [1…]
送信設定変更=▼

参照

- 文字の入力方法については 52 ページをごらんください。
- F コード送信設定についてはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。
- 通信速度設定についてはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。
- 送信時刻設定についてはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

4 ［OK］を押す

OK

文字の入力のしかた

●ここで使用するキー

テンキーを使って文字を入力する

【文字入力切替】で入力する文字の種類を選びます。入力文字の種類は、①番号入力［1…］、②英字入力［A…］、③カタカナ入力［ｱ…］の 3 種類です。入力文字選択後、テンキーで文字を入力します。

例：【2】を押して入力できる文字

● ［1…］番号入力のとき

押す回数	1
入力文字	2

● ［A…］英字入力のとき

押す回数	1	2	3	4	5	6	7
入力文字	A	B	C	2	a	b	c

● ［ｱ…］カタカナ入力のとき

押す回数	1	2	3	4	5
入力文字	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ

＜テンキー入力文字列一覧＞

テンキー	入力文字列		
	［1…］	［A…］	［ｱ…］
1	1	（ピリオド）@_（アンダーバー）-（ハイフン）1	アイウエオ ァィゥェォ
2	2	ABC2abc	カキクケコ
3	3	DEF3def	サシスセソ
4	4	GHI4ghi	タチツテトッ
5	5	JKL5jkl	ナニヌネノ
6	6	MNO6mno	ハヒフヘホ
7	7	PQRS7pqrs	マミムメモ
8	8	TUV8tuv	ヤユヨャュョ
9	9	WXYZ9wxyz	ラリルレロ
0	0	（スペース）0	ワヲン（スペース）
＊	*	+&/ *=!?()%[ ] ^ `´ {}|～$,:;<>`´	゛゜
#	#	#	#

2 文字以上を入力する

ワンタッチ 01
相手先名
:エ [ア…]

ワンタッチ 01
相手先名
:エ_ [ア…]

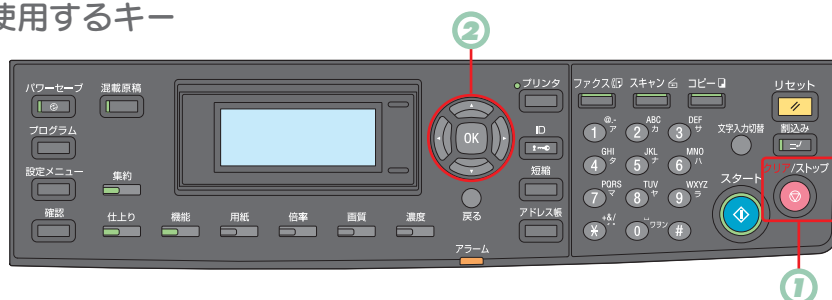
- 文字を入力し、【▶】でカーソルを移動します。
- 文字をすべて入力してから【OK】を押します。

文字の修正と削除について

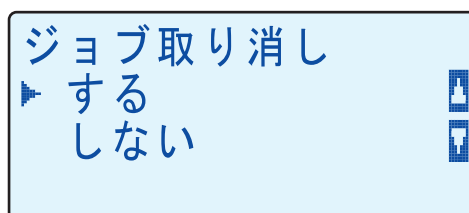
- 入力文字すべてを削除するときは、【戻る】を押し、1 つ前の画面に戻ります。
- 入力文字の一部を削除するときは、カーソルを文字にあわせて、【クリア / ストップ】を押します。

送信を途中でキャンセルしたい

【スタート】を押したあとに送信を中止したり、リダイアル中に送信を中止したりする方法を紹介します。

● ここで使用するキー

1 【クリア / ストップ】を押す

2 操作パネルで「する」を選ぶ

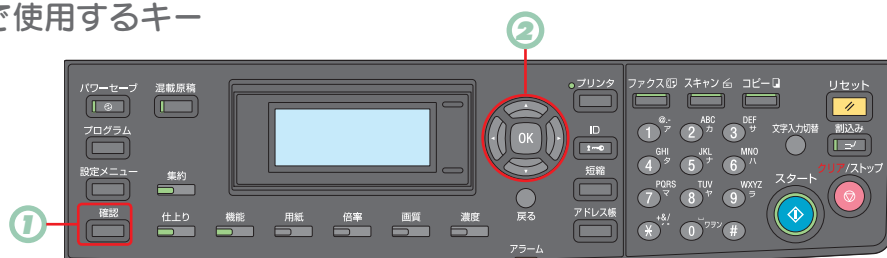
ジョブ取り消し
▶ する
しない

- 【▲】【▼】で「する」を選び、【OK】を押します。
- 「しない」を選ぶと、ファクスを再送信します。

参照

- タイマー送信や、ポーリング送信のジョブは【機能】を押してジョブを消去します。詳しくはユーザーズガイド 第6章「ファクスの使いかた」をごらんください。

登録した宛先の内容を確認したい

本機では、ワンタッチダイアルや短縮ダイアルに登録した相手先をリストにし、プリントすることができます。ここでは本機に登録した宛先をプリントする方法を紹介します。

●ここで使用するキー

1 【確認】を押す

2 「レポート出力」で「ワンタッチリスト」を選ぶ

確認モード
　カウンタ確認
　通信結果
▶ レポート出力

▶

レポート出力
▶ 送信結果レポート
　受信結果レポート
　通信管理レポート

▶

レポート出力
　通信予約リスト
　予約画像リスト
▶ ワンタッチリスト

- 【▲】【▼】キーで「ワンタッチリスト」を選び、【OK】を押します。
- 【▲】【▼】キーで「短縮リスト」を選ぶと本機に登録されている短縮ダイアルの内容をプリントします。
- キー登録リストをプリントすると、ワンタッチダイアルに登録したグループダイアルやプログラムダイアルの内容をプリントできます。
- レポートは次の用紙サイズにプリントできます。
  A5、B5、A4/、B4、A3

参照

- 登録した宛先を変更、削除するときは、【設定メニュー】で行います。詳しくはユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

通信エラーと対処方法

ファクス送信ができないときや、ファクスが受信できないときは次の内容を確認してください。

うまく送信できない

ファクスの状態	おもな原因	処置のしかた
原稿が読込まれない。	原稿が厚すぎませんか？	原稿を原稿ガラスにセットして送信してください。
	原稿が薄すぎる、小さすぎませんか？	原稿を原稿ガラスにセットして送信してください。
	原稿ガラスが汚れていませんか？	原稿ガラスを柔らかな布でから拭きしてください。
原稿が斜めに読込まれる。	原稿セットガイドが原稿の幅に合っていますか？	原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。
相手先で受信した画像が不鮮明	原稿が正しくセットされていますか？	原稿を正しくセットしてください。
	原稿ガラスが汚れていませんか？	原稿ガラスを柔らかな布でから拭きしてください。
	原稿の文字が薄くありませんか？	読み取り濃度を設定してください。
	相手先ファクスに問題がありませんか？	本機でコピーをとって確認してください。コピーの画像が鮮明な場合は、もう一度送信しなおしてください。
相手先で受信した画像が白紙になる。	原稿の送信したい面を下にして原稿をセットしていませんか？（原稿送り装置使用時）	原稿の送信したい面を上にして原稿をセットし、もう一度送信しなおしてください。
自動送信できない。	番号が間違っていませんか？	番号を確認してください。
	電話専用の番号にかけていませんか？	番号を確認してください。
	相手先に原因がありませんか？（用紙切れ、自動受信できない設定になっている、電源が入っていない等）	相手先に確認してください。

うまく受信できない

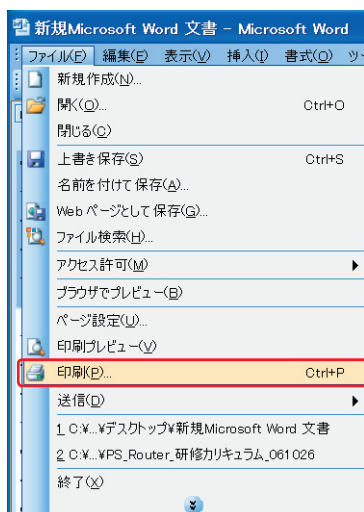
ファクスの状態	おもな原因	処置のしかた
受信した画像が鮮明でない。	指定の用紙を使用していますか？	指定の用紙を使用してください。
	用紙が湿気をおびていませんか？	用紙を新しいものに交換してください。
	トナーはありますか？	新しいトナーボトルをセットしてください。
	相手先のファクスに問題がありませんか？	本機でコピーをとって確認してください。コピーの画像が鮮明なときは、相手先にもう一度送信しなおしてもらってください。
受信した用紙が白紙になる。	トナーはありますか？	新しいトナーボトルをセットしてください。
	相手先が原稿を裏表逆にセットしていませんか？	相手先に確認してください。
自動受信されない。	手動受信に設定されていませんか？	自動受信に設定してください。
	メモリーがいっぱいになっていませんか？	用紙がなくなっているときは用紙を補給し、メモリーに蓄積されている文書をプリントしてください。
	メッセージが表示されていませんか？	表示にしたがい、メッセージを解除してください。
受信した用紙に黒いスジが入る。	相手先のファクスに問題がありませんか？	本機でコピーをとって確認してください。コピーの画像が鮮明なときは、相手先にもう一度送信しなおしてもらってください。

うまく電話できない

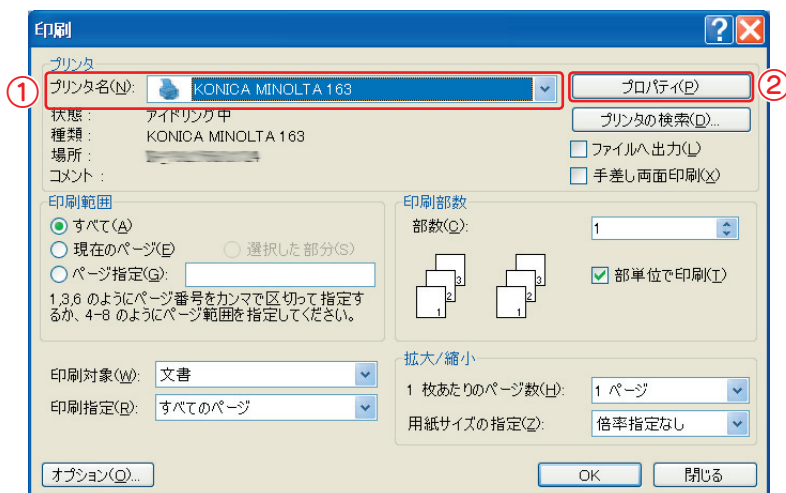
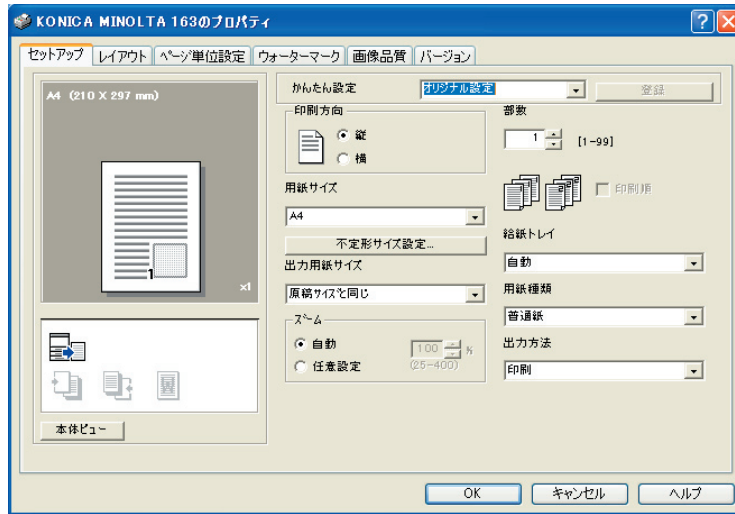
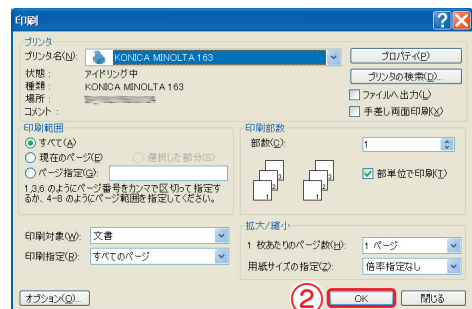
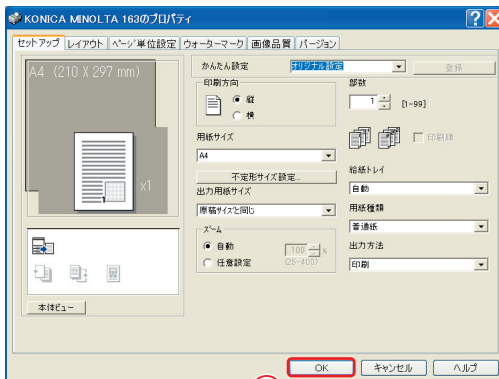
ファクスの状態	おもな原因	処置のしかた
外付け電話機から何も聞こえない。	電話機のコードが本機に接続されていますか？	電話機のコードを本機に接続してください。
	回線コードが本機に接続されていますか？	回線コードを本機に接続してください。
	通信中のとき。	通信が終了してから、もう一度確認してください。
ダイアルしても呼び出し音が聞こえない。	回線種別が正しく設定されていますか？	回線種別を正しく設定しなおしてください。
オンフックダイアルのときに相手の声が聞きとりにくい。	モニター音量が小さくなっていませんか？	モニター音量を大きくしてください。
電話の呼び出しベル音が小さい（大きい）。	外付け電話機の呼び出し音量が小さく（大きく）なっていませんか？	外付け電話機の呼び出し音量を調整してください。

プリントのしかた

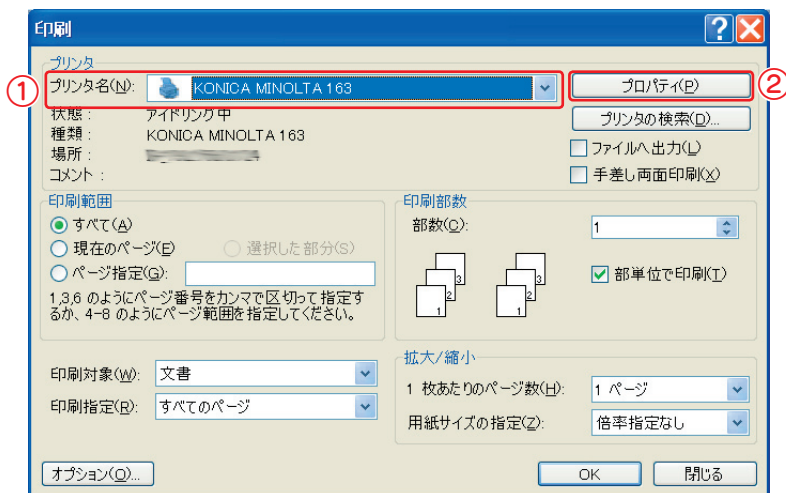
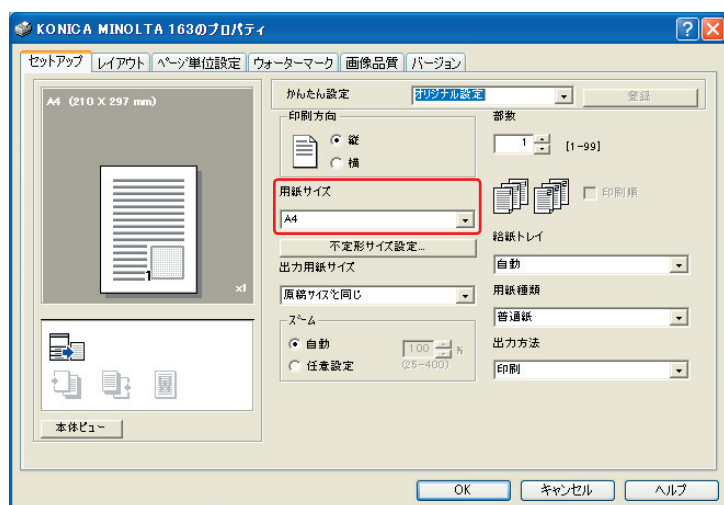
コンピューターにあるデータを本機でプリントするときの手順を紹介します。

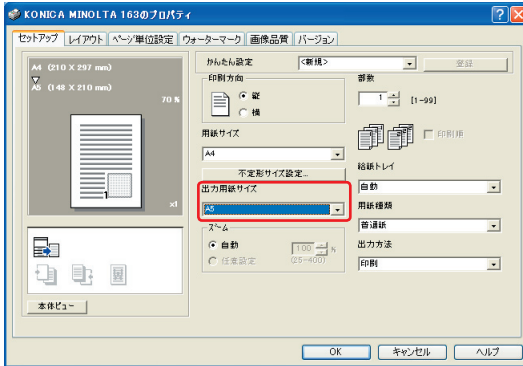
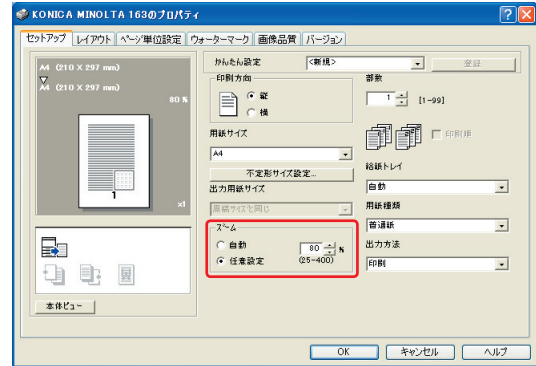
1 ソフトウェアから印刷メニューを選ぶ

参照

- プリントする前に本機のプリンタードライバーをインストールする必要があります。詳しくは GDI プリンタードライバーのユーザーズガイドをごらんください。

2 プリンタを選び、［プロパティ］を選ぶ

3 プリントの設定をする

4 ［OK］を押す

用紙にあわせて拡大縮小したい

コンピューターにあるデータに設定された用紙サイズと、ドライバー上で設定する用紙サイズを設定すると、用紙にあわせて拡大縮小することができます。

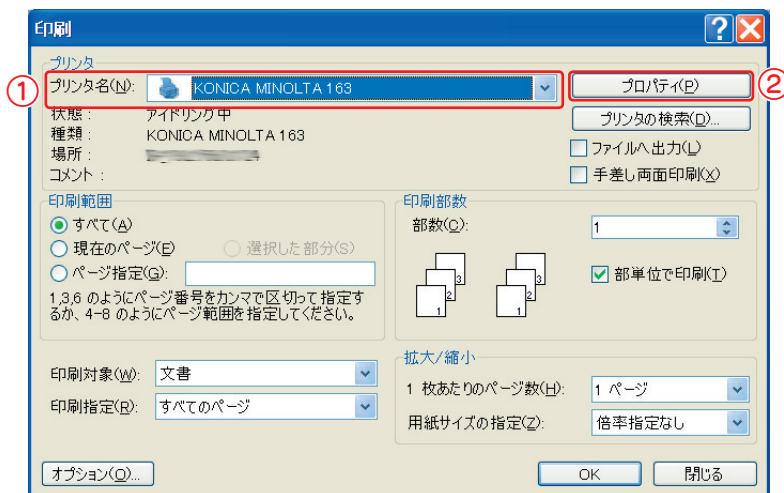
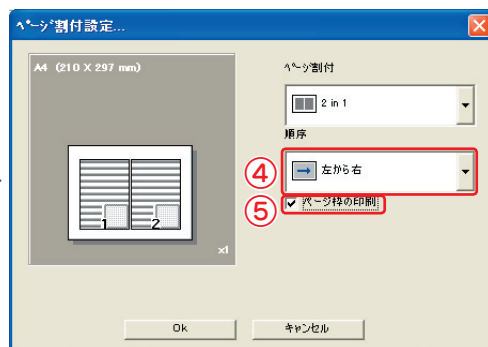
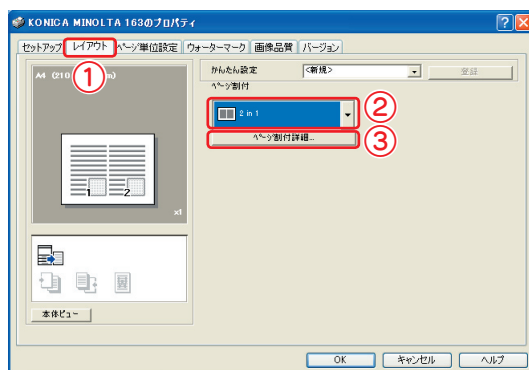
1 プリンタを選び［プロパティ］をひらく

2 用紙サイズを選ぶ

3 原稿サイズまたは倍率を指定する

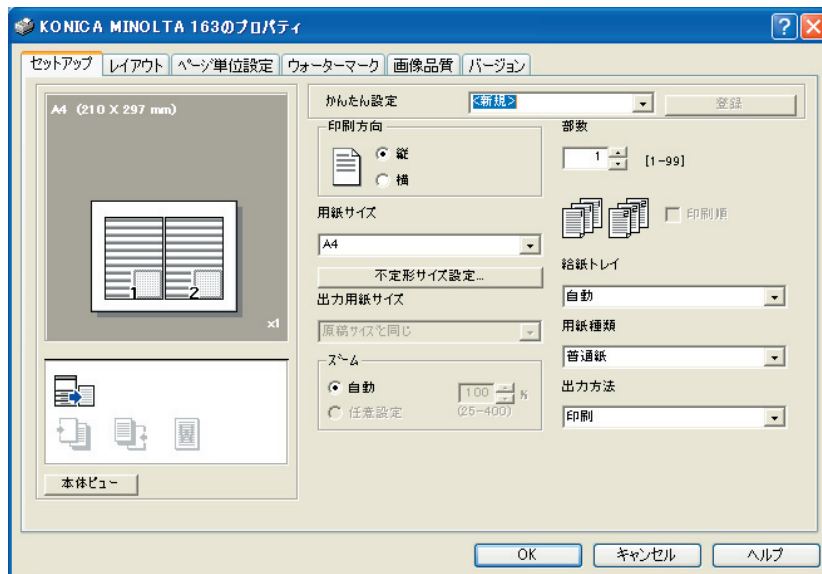
● 出力用紙サイズを設定する場合

● ズームを設定する場合

●「ズーム」で倍率を指定できます。ズームでは、「任意設定」を選び、倍率を指定します。

4 ［OK］を押す

用紙を節約して プリントしたい

複数のページをプリントするときに、1 枚の用紙へ印刷する枚数を選ぶことができます。
2 枚、4 枚、6 枚、9 枚、16 枚の原稿を 1 ページに収めることができます。

1 プリンタを選び［プロパティ］をひらく

2 レイアウトを選び、ページ割付を選ぶ

- 複数ページを 1 枚の用紙に割付けるときは、「ページ割付」から指定します。②
- ページ順を指定するときは、［ページ割付詳細］を選び「順序」を指定します。③④
- ページごとに枠をつけるときは、「ページ枠の印刷」をチェックします。⑤

3 プリントの設定をする

- ページ割付の設定をしたときは、ズームで倍率を指定できません。
- ページ割付の設定をしたときは、出力用紙サイズを指定できません。

4 ［OK］を押す

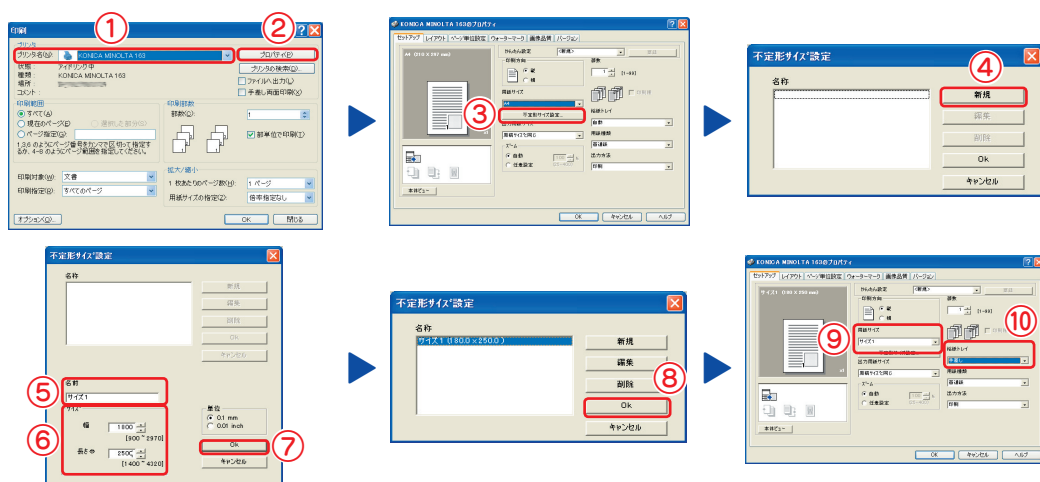
定形サイズ以外の用紙にプリントしたい

不定形サイズのプリントをするときは、用紙を手差しトレイまたは第１トレイにセットします。

シングル手差しトレイの場合

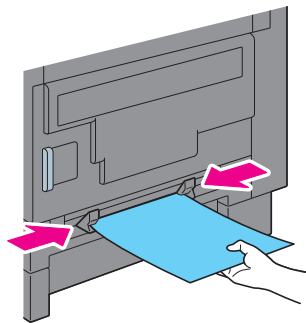
コンピューター側の操作

- 本体のシングル手差しトレイに用紙をセットしていると、エラーメッセージが表示されます。プリンタードライバーで設定したあとに用紙をセットしてください。

1 プリンタを選び［プロパティ］を選ぶ

- 登録されている以外のサイズの場合、「不定形サイズ設定」③を選び、本体に設定した用紙サイズを登録します。［新規］④を押し、「名前」⑤と「サイズ」⑥を入力し、［OK］⑦を押します。登録した用紙サイズを選択し、［OK］⑧を押します。次に「用紙サイズ」⑨で登録した不定形紙を選びます。
- 「給紙トレイ」で「手差し」⑩を選びます。
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。

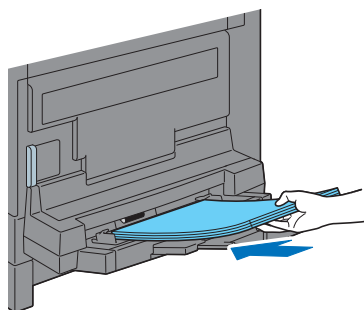
2 ［OK］を押す

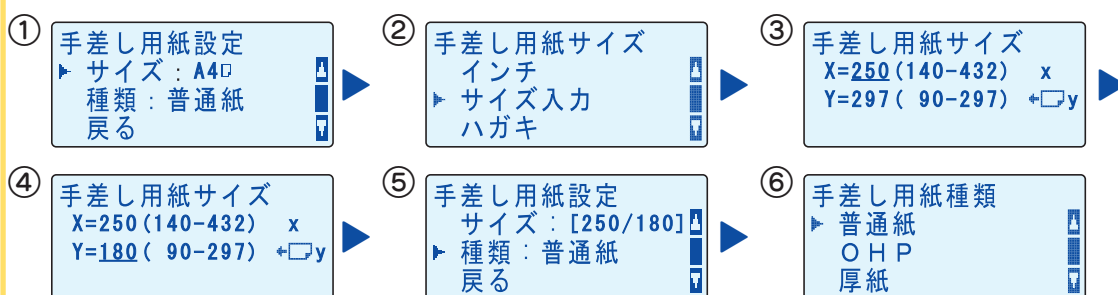
本体側の操作

3 操作パネルのメッセージを確認し、用紙をセットする

- 1 枚の不定形紙をセットできます。
- 用紙をセットするとプリントが始まります。

マルチ手差しトレイの場合

本体側の操作

1 用紙をセットする

- 20 枚までの不定形紙をセットできます。
- 用紙をセットすると、操作パネルに手差しトレイ用紙選択画面が表示されます。手順② の不定形紙の設定をしてください。

2 不定形紙の設定をする

①
手差し用紙設定
▶ サイズ ： A4▯
種類 ： 普通紙
戻る

②
手差し用紙サイズ
インチ
▶ サイズ入力
ハガキ

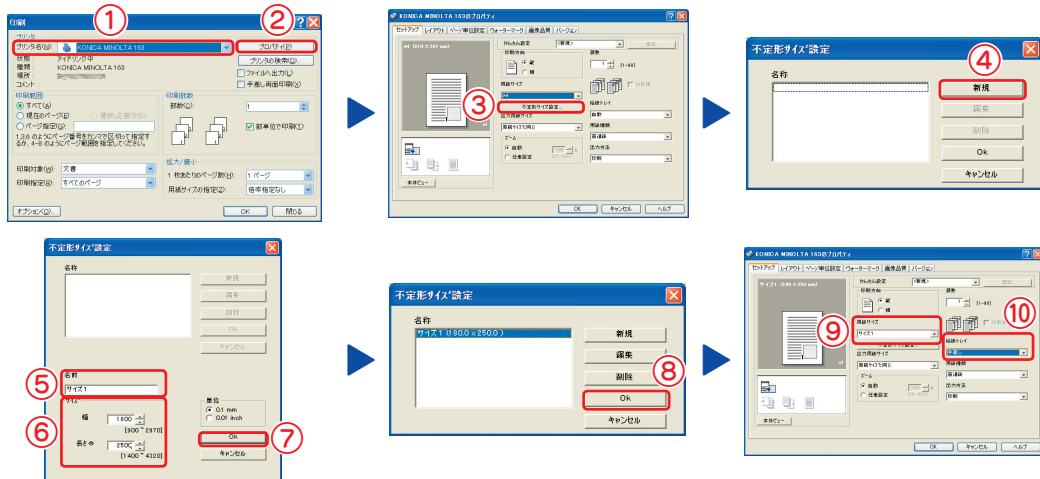
③
手差し用紙サイズ
X=250(140-432) x
Y=297(90-297) y

④
手差し用紙サイズ
X=250(140-432) x
Y=180(90-297) y

⑤
手差し用紙設定
サイズ ： [250/180]
▶ 種類 ： 普通紙
戻る

⑥
手差し用紙種類
▶ 普通紙
ＯＨＰ
厚紙

- 不定形紙のサイズが分からないときは、XとYの長さを原稿スケールで確認してください。
- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②⑤⑥
- テンキーで用紙サイズを入力し、【OK】を押します。③④

コンピューター側の操作

3 プリンタを選び［プロパティ］を選ぶ

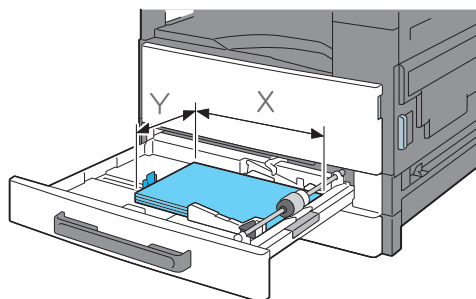
● 登録されている以外のサイズの場合、「不定形サイズ設定」③を選び、本体に設定した用紙サイズを登録します。［新規］④を押し、「名前」⑤と「サイズ」⑥を入力し、［OK］⑦を押します。登録した用紙サイズを選択し、［OK］⑧を押します。次に「用紙サイズ」⑨で登録した不定形紙を選びます。
●「給紙トレイ」で「手差し」⑩を選びます。
●「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。

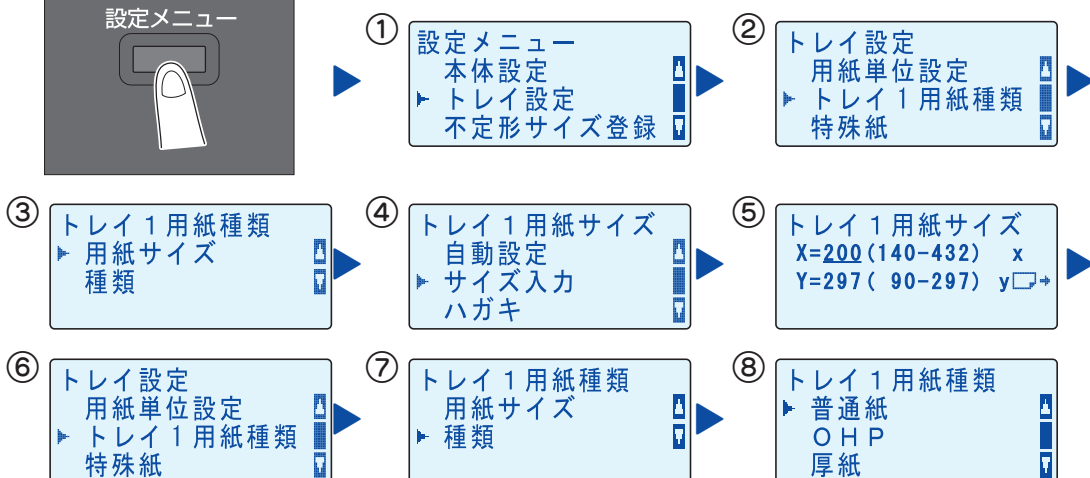
4 ［OK］を押す

第１トレイの場合

本体側の操作

1 用紙をセットする

Y X

● 20 枚までの不定形紙をセットできます。

2 不定形紙の設定をする

設定メニュー

①
設定メニュー
本体設定
▶ トレイ設定
不定形サイズ登録

②
トレイ設定
用紙単位設定
▶ トレイ１用紙種類
特殊紙

③
トレイ１用紙種類
▶ 用紙サイズ
種類

④
トレイ１用紙サイズ
自動設定
▶ サイズ入力
ハガキ

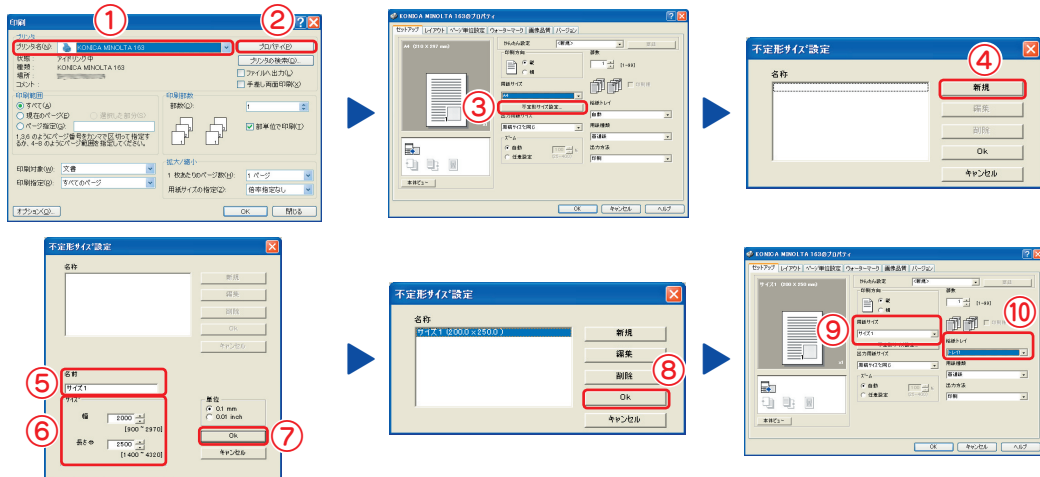
⑤
トレイ１用紙サイズ
X=200(140-432) x
Y=297(90-297) y

⑥
トレイ設定
用紙単位設定
▶ トレイ１用紙種類
特殊紙

⑦
トレイ１用紙種類
用紙サイズ
▶ 種類

⑧
トレイ１用紙種類
▶ 普通紙
ＯＨＰ
厚紙

● 不定形紙のサイズが分からないときは、XとYの長さを原稿スケールで確認してください。
● 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③④⑥⑦⑧
● テンキーで用紙サイズを入力し、【OK】を押します。⑤

コンピューター側の操作

3 プリンタの［プロパティ］を選ぶ

- 登録されている以外のサイズの場合、「不定形サイズ設定」③を選び、本体に設定した用紙サイズを登録します。［新規］④を押し、「名前」⑤と「サイズ」⑥を入力し、［OK］⑦を押します。登録した用紙サイズを選択し、［OK］⑧を押します。次に「用紙サイズ」⑨で登録した不定形紙を選びます。
- 「給紙トレイ」で「トレイ 1」を選びます。⑩
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。

4 ［OK］を押す

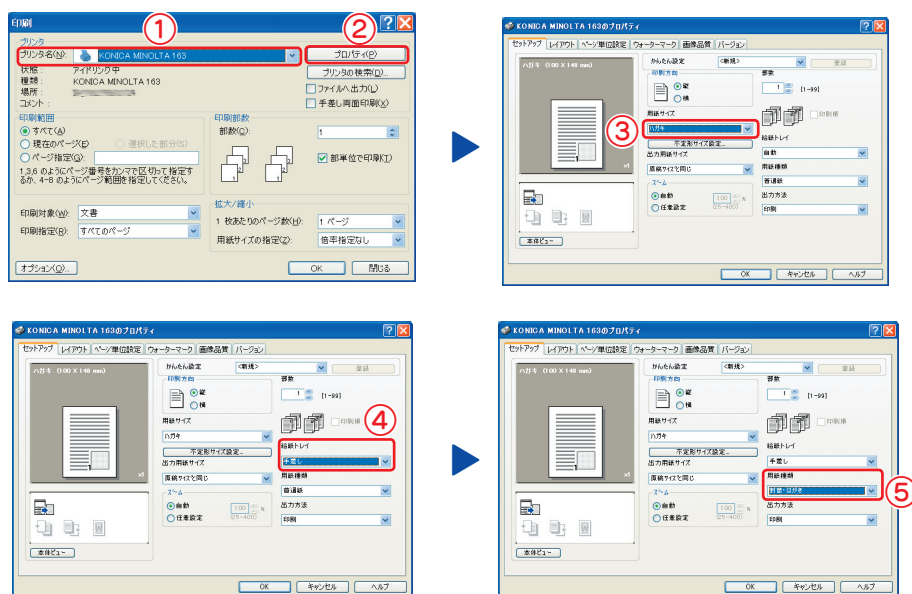
はがきにプリントしたい

官製はがきにプリントをするときは、官製はがきを手差しトレイまたは第１トレイにセットします。

シングル手差しトレイの場合

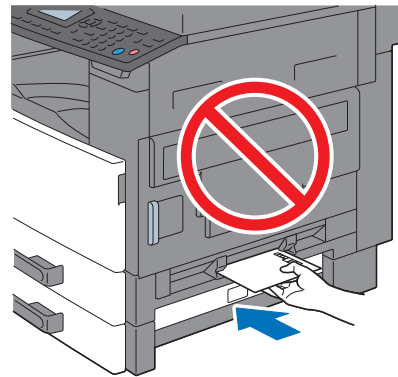
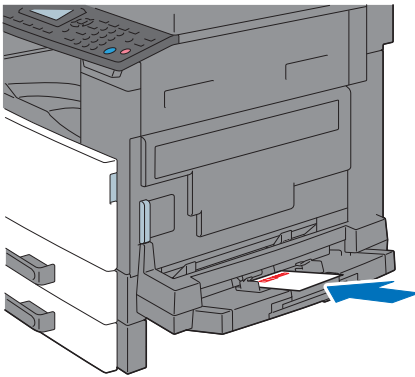
コンピューター側の操作

- 本体のシングル手差しトレイに用紙をセットしていると、エラーメッセージが表示されます。プリンタードライバーを設定したあとに用紙をセットしてください。

1 プリンタの［プロパティ］を選ぶ

- 「用紙サイズ」で「ハガキ」を選びます。③
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。
- 「給紙トレイ」で「手差し」を選びます。④
- 「用紙種類」で「封筒・はがき」を選びます。⑤

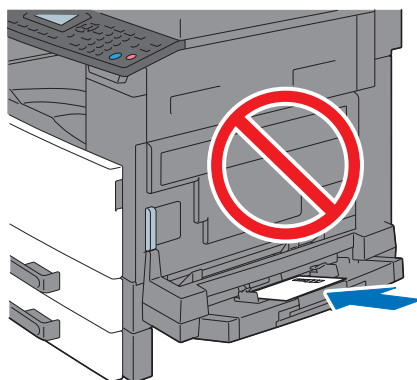
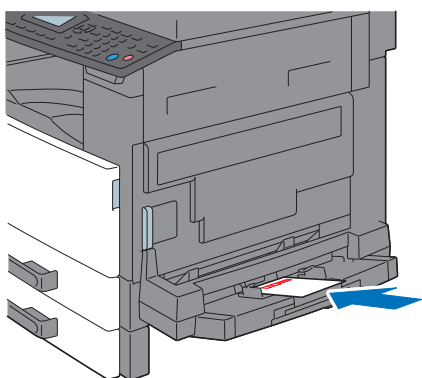
2 ［OK］を押す

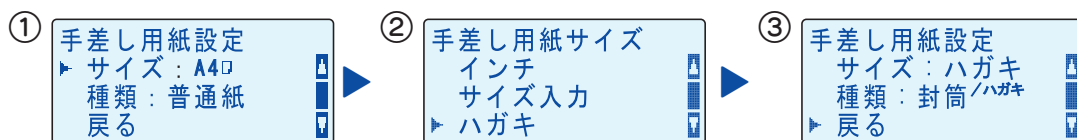
本体側の操作

3 はがきをセットする

- はがきは □ 向きに、印刷する面を下にしてセットします。
- 1 枚のはがきをセットできます。
- 用紙をセットするとプリントが始まります。

マルチトレイの場合

本体側の操作

1 はがきをセットする

- はがきは ▭ 向きに、印刷する面を下にしてセットします。
- 20 枚までのはがきをセットできます。
- はがきをセットすると、操作パネルに手差しトレイ用紙選択画面が表示されます。手順②のはがきの設定をしてください。

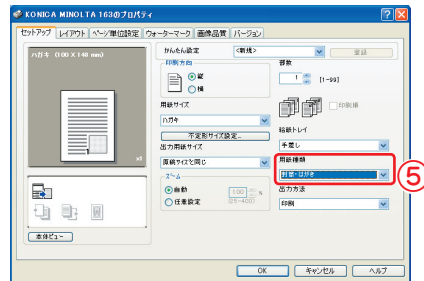
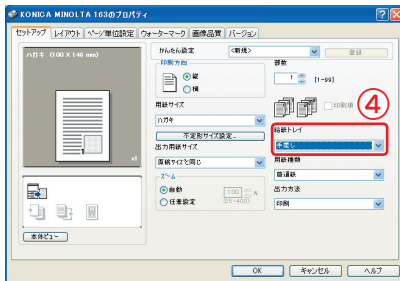
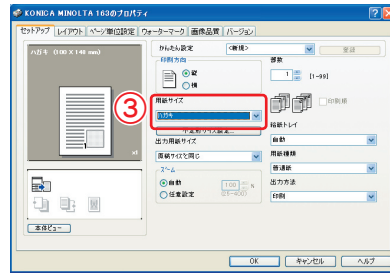
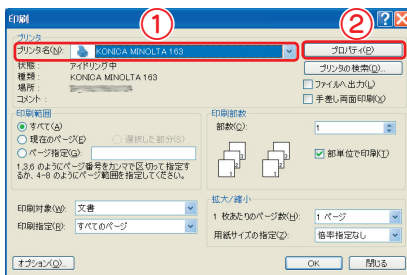
2 「ハガキ」の設定をする

① 手差し用紙設定
▶ サイズ：A4▭
種類：普通紙
戻る

② 手差し用紙サイズ
インチ
サイズ入力
▶ ハガキ

③ 手差し用紙設定
サイズ：ハガキ
種類：封筒/ハガキ
▶ 戻る

- 100 mm × 148 mm サイズの厚紙をセットするときに「ハガキ」を選びます。
- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③
- 「手差し用紙サイズ」で「ハガキ」を選ぶと、自動的に「種類」が「封筒 / ﾊｶﾞｷ」に設定されます。

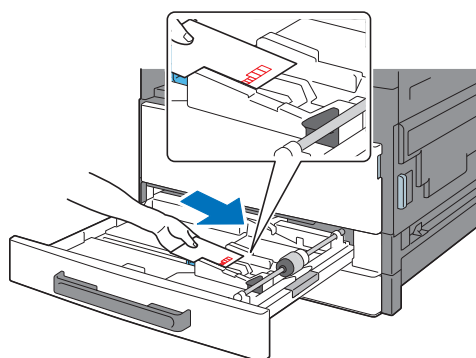
コンピューター側の操作

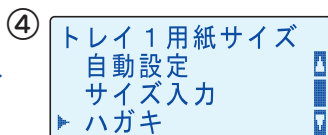
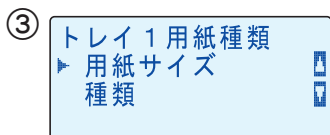
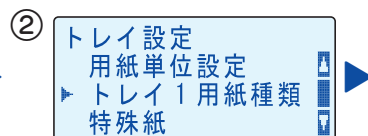
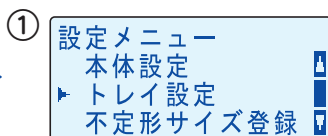
3 プリンタの［プロパティ］を選ぶ

- 「用紙サイズ」で「ハガキ」を選びます。③
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。
- 「給紙トレイ」で「手差し」を選びます。④
- 「用紙種類」で「封筒・はがき」を選びます。⑤

4 ［OK］を押す

第 1 トレイの場合

本体側の操作

1 はがきをセットする

● はがきは ▭ 向きに、印刷する面を上に向けてセットします。
● 20 枚までのはがきをセットできます。

2 「ハガキ」の設定をする

設定メニュー

① 設定メニュー
本体設定
▶ トレイ設定
不定形サイズ登録

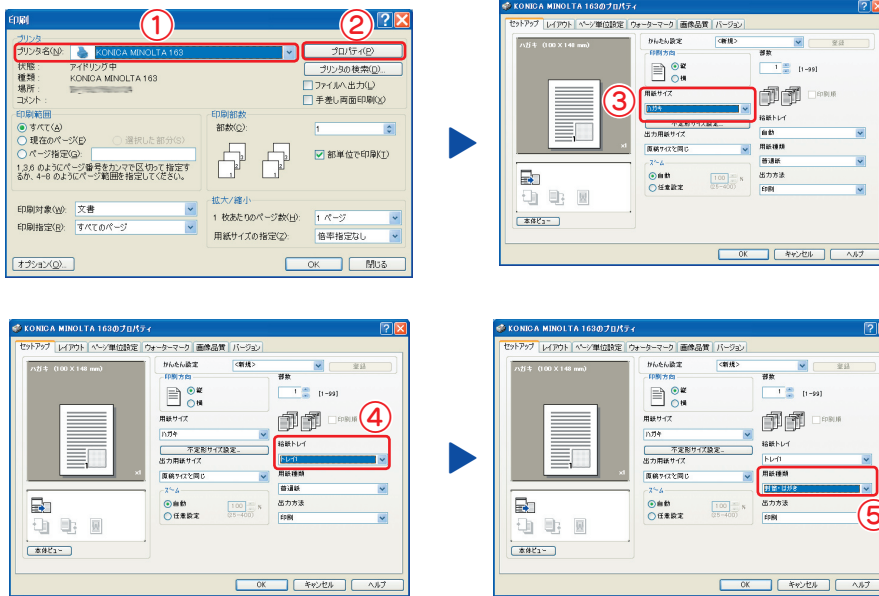
② トレイ設定
用紙単位設定
▶ トレイ 1 用紙種類
特殊紙

③ トレイ 1 用紙種類
▶ 用紙サイズ
種類

④ トレイ 1 用紙サイズ
自動設定
サイズ入力
▶ ハガキ

● 100 mm × 148 mm サイズの厚紙をセットするときに「ハガキ」を選びます。
● 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③④
● 「トレイ 1 用紙サイズ」で「ハガキ」を選ぶと、自動的に「種類」が「封筒 / ﾊｶﾞｷ」に設定されます。

コンピューター側の操作

3 プリンタの［プロパティ］を選ぶ

- 「用紙サイズ」で「ハガキ」を選びます。③
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。
- 「給紙トレイ」で「トレイ 1」を選びます。④
- 「用紙種類」で「封筒・はがき」を選びます。⑤

4 ［OK］を押す

封筒にプリントしたい

シングル手差しトレイの場合

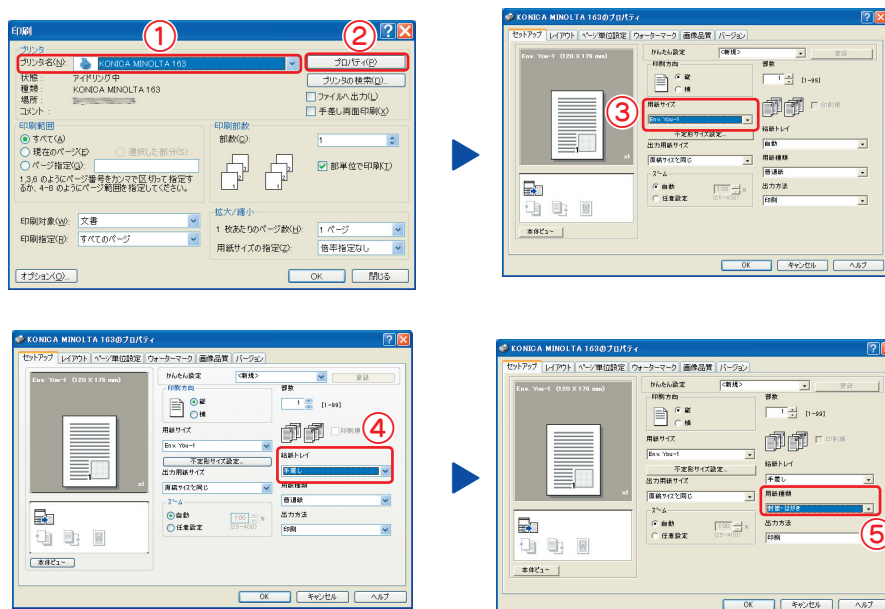
封筒にプリントするときは、操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定し、プリントするデータやプリンタードライバーで封筒のサイズを選ぶ必要があります。

コンピューター側の操作

- 本体のシングル手差しトレイに用紙をセットしていると、エラーメッセージが表示されます。プリンタードライバーで設定したあとに用紙をセットしてください。

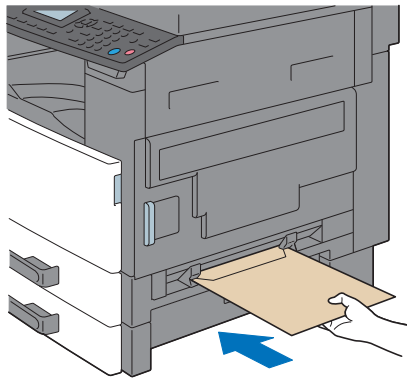
1 プリンタを選び［プロパティ］を選ぶ

- プリンタードライバーで登録されている封筒のサイズは「Env.You-1(120 × 176 mm)」「Env.You-4（105 × 235 mm)」「Env.You-6（98 × 190 mm)」です。
- 「用紙サイズ」で封筒のサイズを選びます。③
- 「給紙トレイ」で「手差し」を選びます。④
- 「用紙種類」で「封筒・はがき」を選びます。⑤
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。

参照

- 登録されていないサイズの封筒にプリントするときは、P64 の手順1を参照してください。

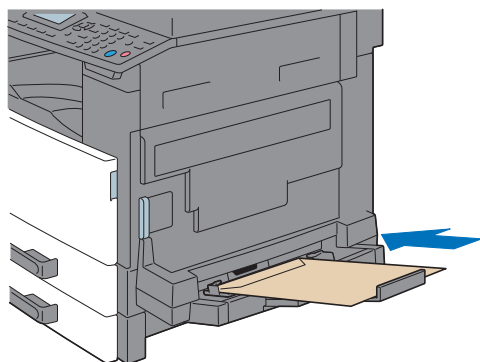
2 ［OK］を押す

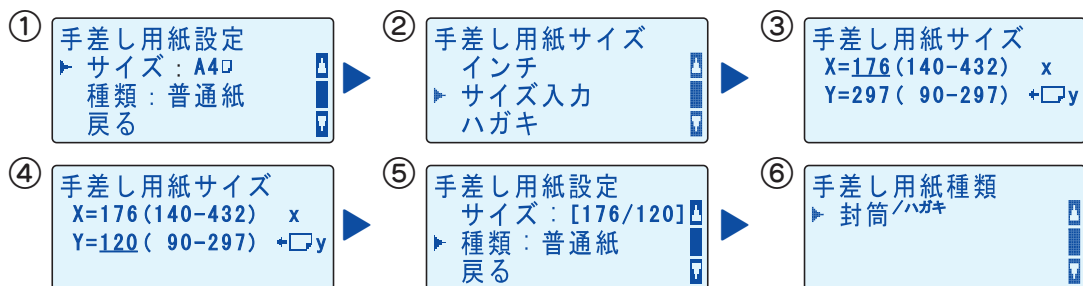
本体側の操作

3 封筒をセットする

- 封筒は封印部を上向きにしてセットします。
- 1 枚の封筒をセットできます。
- 用紙をセットするとプリントが始まります。

マルチ手差しトレイの場合

本体側の操作

1 封筒をセットする

- 封筒は封印部を上向きにしてセットします。
- 10 枚までの封筒をセットできます。
- 封筒をセットすると、操作パネルに手差しトレイ用紙選択画面が表示されます。手順②の封筒の設定をしてください。

2 封筒の設定をする

①
手差し用紙設定
▶ サイズ：A4▯
種類：普通紙
戻る

②
手差し用紙サイズ
インチ
▶ サイズ入力
ハガキ

③
手差し用紙サイズ
X=176(140-432) x
Y=297(90-297) y

④
手差し用紙サイズ
X=176(140-432) x
Y=120(90-297) y

⑤
手差し用紙設定
サイズ：[176/120]
▶ 種類：普通紙
戻る

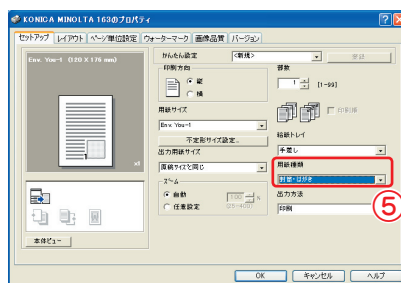
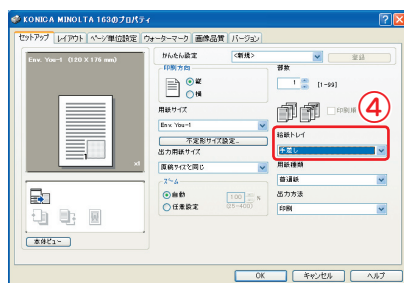
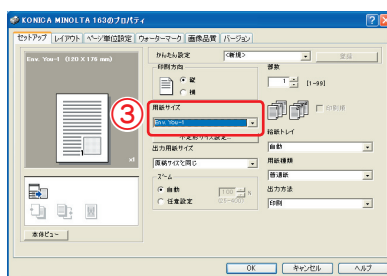
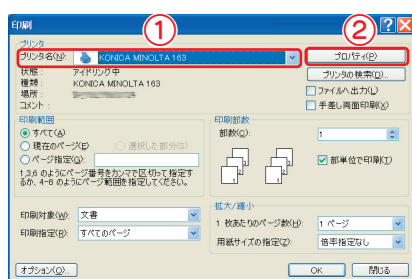
⑥
手差し用紙種類
▶ 封筒/ハガキ

- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②⑤⑥
- テンキーで封筒のサイズを入力し、【OK】を押します。③④
- 封筒のサイズが分からないときは、X と Y の長さを原稿スケールで確認してください。
- 【▲】【▼】で種類を選び、「封筒 / ﾊｶﾞｷ」を選びます。⑤⑥

コンピューター側の操作

3 プリンタを選び［プロパティ］を選ぶ

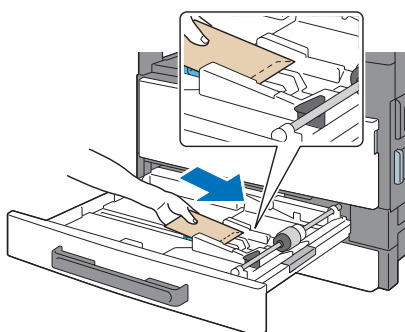
- プリンタードライバーで登録されている封筒のサイズは「Env.You-1(120 × 176 mm)」「Env.You-4（105 × 235 mm)」「Env.You-6（98 × 190 mm)」です。
- 「用紙サイズ」で封筒のサイズを選びます。③
- 「給紙トレイ」で「手差し」を選びます。④
- 「用紙種類」で「封筒・はがき」を選びます。⑤
- 「出力用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。

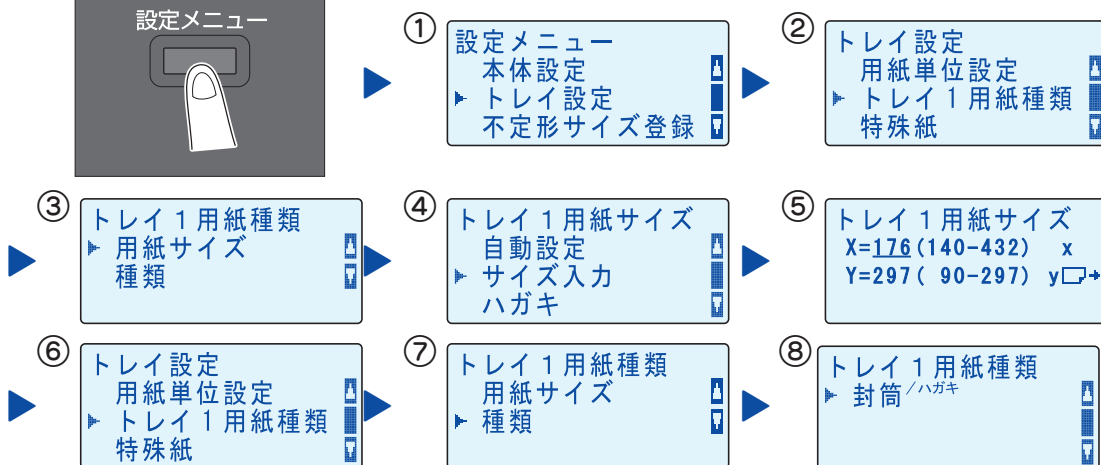
参照

- 登録されていないサイズの封筒にプリントするときは、P64 の手順1を参照してください。

4 ［OK］を押す

第 1 トレイの場合

本体側の操作

1 封筒をセットする

- 印刷する面を上に向けてセットします。
- 10 枚までの封筒をセットできます。

2 封筒の設定をする

設定メニュー

①
設定メニュー
本体設定
▸ トレイ設定
不定形サイズ登録

②
トレイ設定
用紙単位設定
▸ トレイ 1 用紙種類
特殊紙

③
トレイ 1 用紙種類
▸ 用紙サイズ
種類

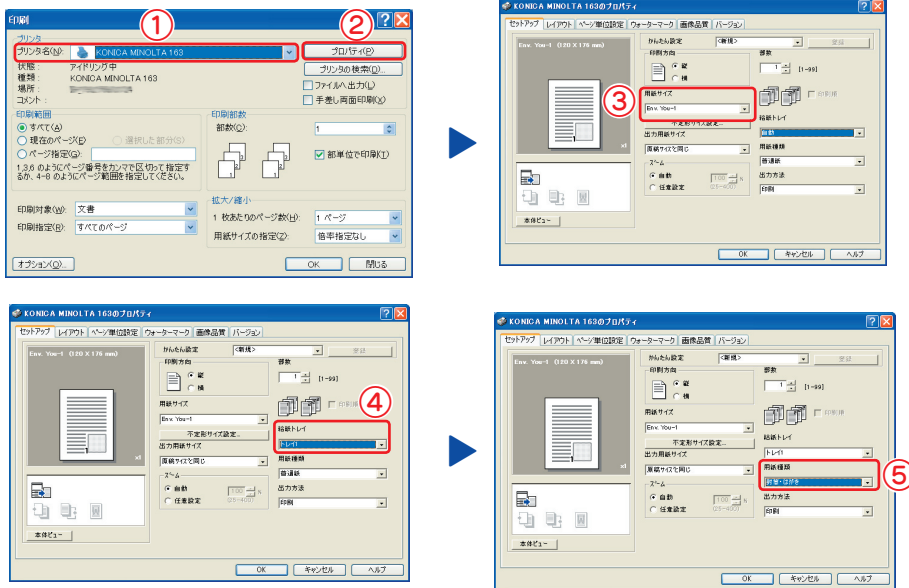
④
トレイ 1 用紙サイズ
自動設定
▸ サイズ入力
ハガキ

⑤
トレイ 1 用紙サイズ
X=176 (140-432)　x
Y=297 (90-297)　y

⑥
トレイ設定
用紙単位設定
▸ トレイ 1 用紙種類
特殊紙

⑦
トレイ 1 用紙種類
用紙サイズ
▸ 種類

⑧
トレイ 1 用紙種類
▸ 封筒／ハガキ

- 封筒のサイズが分からないときは、X と Y の長さを原稿スケールで確認してください。
- 【▲】【▼】で選び、【OK】を押します。①②③④⑥⑦⑧
- テンキーで封筒のサイズを入力し、【OK】を押します。⑤
- 【▲】【▼】で種類を選び、「封筒 / ﾊｶﾞｷ」を選びます。⑦⑧

コンピューター側の操作

3 プリンタの［プロパティ］を選ぶ

- プリンタードライバーで登録されている封筒のサイズは「Env.You-1（120 × 176 mm）」「Env.You-4（105 × 235 mm）」「Env.You-6（98 × 190 mm）」です。
- 「用紙サイズ」で封筒のサイズを選びます。③
- 「給紙トレイ」で「トレイ 1」を選びます。④
- 「用紙種類」で「封筒・はがき」を選びます。⑤
- 「用紙サイズ」は、プリントするデータの用紙設定と同じサイズを選びます。

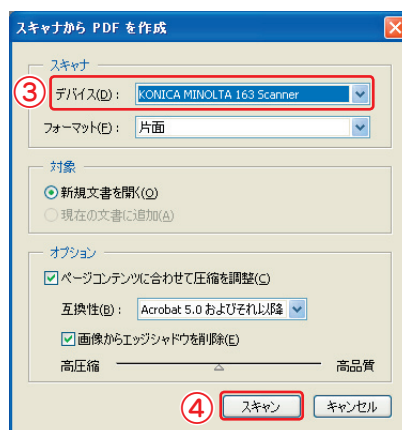
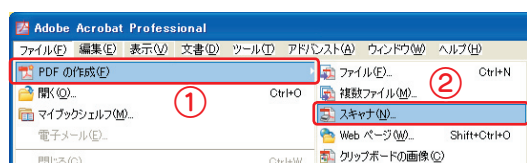
参照

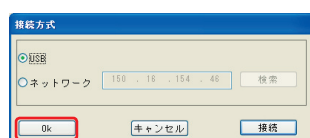
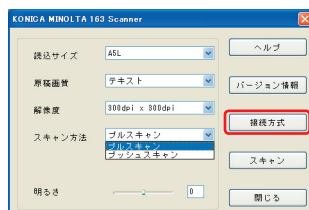
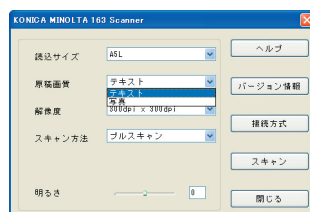
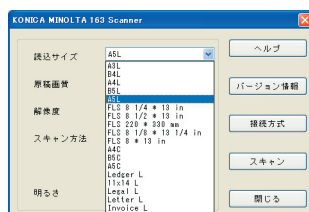
- 登録されていないサイズの封筒にプリントするときは、P69 の手順 3 の③から先の手順を参照してください。

4 ［OK］を押す

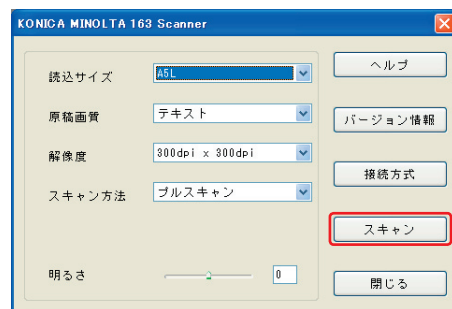
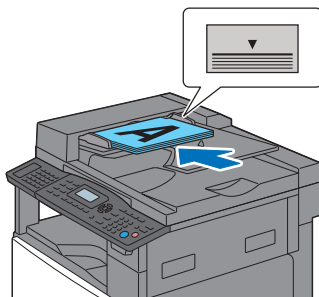
スキャンのしかた

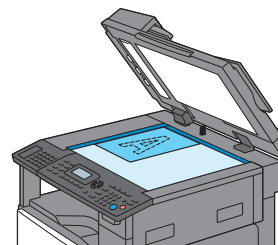
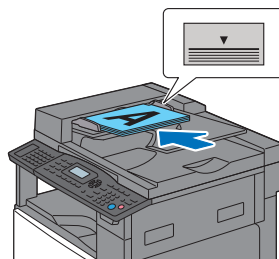
コンピューターに TWAIN ドライバをインストールすると、本機でスキャンした原稿をデータにしてコンピューターに取り込むことができます。
コンピューターの画面からスキャンを開始する"プルスキャン"と本機の［スタート］を押してスキャンする"プッシュスキャン"があります。
ここではプルスキャンとプッシュスキャンの操作方法を紹介します。

1 コンピューターでアプリケーションを起動する

● ここでは Adobe Acrobat を例に説明します。

2 読込み設定をする

3 スキャンする

プルスキャンの場合

- 原稿をセットし、［スキャン］を押します。

プッシュスキャンの場合

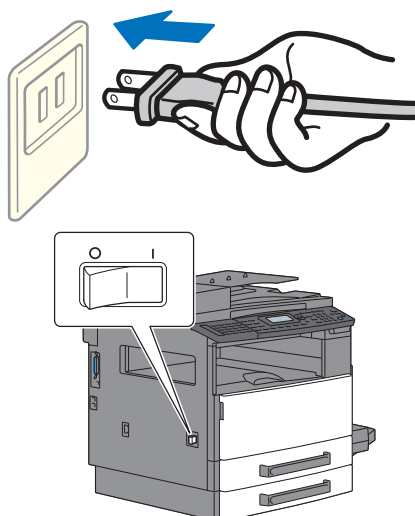
- ［スキャン］を押し、原稿をセットします。
- 本体操作パネルの【スタート】を押すとスキャンを開始します。

困ったときは

ご使用の際に、よくあるトラブルの対処法を Q&A の形式で紹介していきます。
記載されている対処方法を行っても状況が改善しないときはサービス実施店にご連絡ください。

Q 電源がはいらない

Answer

次の点を確認してください。

- 本体の電源プラグがコンセントにしっかり入っているか確認してください。またブレーカーが落ちていないか確認してください。
- 電源がオンになっているか確認してください。

確認後も電源が入らない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

Q 消耗品交換表示がでた

Answer

本機に使用されている消耗品が残り少なくなると交換時期をお知らせします。

注意
トナーがありません
トナー補給して下さい

交換を促すメッセージが表示されたら、消耗品がなくなってきた合図です。メッセージが表示されてもしばらくはコピーできますが、早めに消耗品を用意しましょう。

交換後もメッセージが消えない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

Q 紙づまりメッセージが消えない

ディスプレイに表示された紙づまり部分以外のところで、紙がつまっている場合があります。
ディスプレイに表示されていない部分も、再度確認してください。

Answer

- ディスプレイに表示された個所の奥に紙片などが残っていないか確認してください。うまく紙が取り除けない場合は無理をしないでサービス実施店までご連絡ください。
- ディスプレイに表示された場所のドアを再度開け閉めしてください。この動作でメッセージが消えることがあります。

注意
用紙が詰まりました
右扉を開けて下さい

確認後も紙づまりの表示が消えない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

Q トラブルメッセージが出た

お客様では処理できないトラブルが起こったとき、「マシントラブルです　サービスに連絡」というメッセージが表示されます。（サービスコール画面）
サービスコール画面には、通常、C ではじまるトラブルコードが表示されます。

Answer

ディスプレイにこのメッセージが表示されたら、いったん電源スイッチをオフにし、10 秒くらい待ってから再度オンにしてみてください。
それでも表示が消えない場合は、ディスプレイに表示されたトラブルコードを確認した上、本体の電源プラグをコンセントから抜いた状態でサービス実施店にご連絡ください。

本機で設定できる内容

設定メニューでは、お使いの条件や環境に合わせて、機能ごとに初期値を設定できます。
各設定は操作パネルの【設定メニュー】を押すと変更できます。

設定メニュー

設定できる項目は 13 種類あります。

1 本体設定	本機の動作環境に関する設定を行います。
2 トレイ設定	第 1 トレイにセットされている用紙のサイズと種類を指定します。 また、トレイごとに自動トレイ切替えの設定を行うことができます。
3 不定形サイズ登録	不定形サイズを 2 種類まで登録します。
4 ユーザー保守	機能低下を防ぐための保守動作を実行します。
5 管理者設定	管理者が部門ごとに管理するための設定やリモートモニタの設定を行います。
6 コピー設定 1	各コピー機能の初期設定を指定します。
7 コピー設定 2	
8 宛先登録	ワンタッチ、短縮、グループの宛先を登録します。
9 ファクス登録	各ファクス機能の初期設定を指定します。
10 ファクス送信登録	送信操作の初期設定を指定します。
11 ファクス受信登録	受信操作の初期設定を指定します。
12 レポート設定	各レポート機能の初期設定を指定します。
13 スキャナ設定	オプションのイメージコントローラ IC- 206 またはネットワークカード NC- 503 が装着されている場合のみ設定できます。詳しくは、各オプションのユーザーズガイドをごらんください。

参照

● 詳しくは、ユーザーズガイド第 9 章「設定メニュー／コピー設定」をごらんください。
● 項目 8 から 13 のファクス設定については、ユーザーズガイド第 10 章「設定メニュー／ファクス設定」をごらんください。

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 **http://bj.konicaminolta.jp**

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間 ： 土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）